

令和4年度 当初予算の概要

～ いのちと健康を守り

新たな飛躍の土台づくりへ

もりおか未来創造予算 ～



令和4年3月

盛岡市

目 次

1	令和4年度当初予算編成の基本的な考え方	1
(1)	本市の置かれている状況	1
(2)	予算編成の基本的な考え方	2
2	予算の規模	4
(1)	一般会計	4
(2)	特別会計	5
(3)	企業会計	6
3	一般会計予算の概要	7
(1)	歳入の状況	7
	概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税 ／国庫・県支出金／市債	
(2)	歳出の状況	11
	概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費 ／その他	
(3)	基金の状況	15
(4)	市債残高見込	16
4	新型コロナウイルス感染症に係る対策事業	17
5	重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）	18
(1)	未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト	18
(2)	回復から成長へ！まちなか交流・にぎわいプロジェクト	25
6	主な事業	30
(1)	人がいきいきと暮らすまちづくり	30
(2)	盛岡の魅力があふれるまちづくり	36
(3)	人を育み未来につなぐまちづくり	38
(4)	人が集い活力を生むまちづくり	41
(5)	自治体経営の取組	48
(6)	公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等	50

1 令和4年度当初予算編成の基本的な考え方

(1) 本市の置かれている状況

○ 国及び県内の景気動向

新型コロナウイルス感染症の拡大がいったん落ち着き、個人消費などが持ち直したことから、令和3年10～12月期の実質GDPは、前期比1.3%の増（年率換算では5.4%の増）と2四半期ぶりのプラス成長となったところです。4年1月の月例経済報告においても、「景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、このところ持ち直しの動きがみられる」と基調判断がなされたところですが、オミクロン株の感染が拡大したことなどもあり、2月の月例経済報告では、「景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さがみられる」と基調判断がなされたところです。また、個人消費については「持ち直しに足踏みがみられる」と、前月の「持ち直している」から判断が引き下げられるなど、全国的には、本格的な回復基調には至っていない状況であることがうかがえます。

しかしながら、県内の景気については、4年1月の県内経済情勢報告において、「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある」と全体判断が示され、先行きについては、「感染症対策を徹底するなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される」と報告されております。

○ 国の地方財政計画

令和4年1月に国が示した4年度地方財政計画^(※1)では、通常収支に係る全体規模が、歳出の一般行政経費の補助分の伸びなどにより、0.9%の増と示されました。また、自治体が自由に使える一般財源総額については、3年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2021」において示された、4年度から6年度までの3年間については、3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとの方針に基づき、臨時財政対策債が67.5%の大幅な減となるものの、地方税が7.7%の増、地方交付税が3.5%の増、交付団体ベースで前年度に比し203億円増と、3年度を上回る水準が確保された内容となっています。

○ 盛岡市の財政見通し等

予算編成に当たって行った令和4年度の財政見通しにおいては、歳入では、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和され、持ち直しの動きがみられることから、市税の増収が見込まれますものの、臨時財政対策債の大幅な減額が見込まれたところです。

一方、歳出では、認定こども園等運営費給付事業や障がい者自立支援事業など社会保障関係経費の増加のほか、普通建設事業の増、臨時財政対策債や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る公債費の増などによって、歳入歳出の差引による一般財源の総計において収支不足が見込まれたところです。

また、今後の見通しとしては、県内経済の先行きについても持ち直しの動きが続くことが期待されることから、市税収入の回復が期待される一方、歳出においては、引き続き社会保

障関係経費の増加が見込まれるほか、新野球場や学校給食センターの整備、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の実施などによる建設事業費の増加や、その後の維持管理に伴う物件費の増加などが見込まれており、今後も厳しい財政状況が続くと予想されます。

※1) 「地方財政計画」とは、毎年度、国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みで、地方公共団体の財政運営の指針となるものです。

(2) 予算編成の基本的な考え方

令和4年度の当初予算編成に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策が今後も長期に及ぶことが予測されるため、市民の生命と健康を守る施策を第一とし、ポストコロナに向けた社会の変化を的確に捉え、コロナ禍においても持続可能な行政サービスの実現に向けた取り組みを進めることとしました。

あわせて、市の財政を取り巻く状況の下、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現と将来にわたる安定的な財政運営を両立させていくために、予算調整の過程を通じて、既存事業の徹底的な見直しを含めた財源の確保を進めるとともに、限られた財源の最大限有効な活用に努め、市民生活に必要なサービス水準の確保につながる経費や、総合計画の各種施策を推進する事業経費の予算化を図ることとし、あらかじめ「予算編成方針」として具体的に次の方針を示した上で、編成作業を進めました。

① 総合査定方式による予算編成

限られた財源を有効に活用するため、より精度の高い予算見積及び調整を図るために、引き続き「総合査定方式」による予算編成を行うこととし、事業経費を「毎年度経常的に支出する経費」「総合計画の推進に必要な経費等」「その他の市民生活向上に結び付く経費」へ区分した上で、各々の経費区分毎に予算要求及び調整を行います。

② 新型コロナウイルス感染症に関連して実施する事業

新型コロナウイルス感染症への対策として、「感染症対策」や「経済対策」に引き続き取り組むこととするが、緊急性や必要性に鑑み、より効果を高める事業の組み立てを行うこととします。

③ 総合計画の推進

市民の誰もがいきいきと暮らし、盛岡のまちに誇りを持てるような都市の実現に向けて、戦略プロジェクト事業を含む総合計画実施計画や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の、市の喫緊の課題に対応する計画の事業に積極的に取り組むこととします。

④ 必要経費の精査の徹底

必要な事業経費を見積もる際、2年度決算や3年度決算見込みの状況を踏まえるなど、「新しい生活様式」の下での事業内容を十分に精査するとともに、各部等の長は市民視点とコスト意識を持ち、予算編成に責任をもって主体的に事業の見直しや改善を推進します。

⑤ 歳入の確保

市税及び税外収入の適正な賦課、収納率の向上に努めることはもとより、安定的な財

政運営を行うには、国庫・県補助金等を積極的に活用するなど、事業構築に当たって歳入の確保を念頭に置くように努めることとします。

⑥ 歳出の削減

限られた財源の重点的かつ効果的な活用を図る必要があることから、事業目的が達成されたものや事業効果が低いと判断される既存事業は、積極的に廃止又は縮小を行い、事務事業の再構築（スクラップ&ビルド）を図るとともに、「新しい生活様式」の下で効果的な事業実施が見込めない事業にあつては、一時休止も含めて検討することとします。

⑦ 国・県の施策動向への対応

地方行財政に関する制度の見直しや、国が「骨太の方針2021」等をはじめとした国や県の施策動向等を的確に把握するとともに、新型コロナウイルス感染症対策として新たに設けられる制度の情報収集に努め、適切な対応を図ります。

2 予算の規模

	令和4年度当初予算額 ①	令和3年度当初予算額 ②	増減率①/②
一般会計	127,620,000千円	118,866,000千円	7.4%
特別会計	57,562,130千円	57,532,961千円	0.1%
企業会計	31,817,558千円	30,904,429千円	3.0%
全会計合計	216,999,688千円	207,303,390千円	4.7%

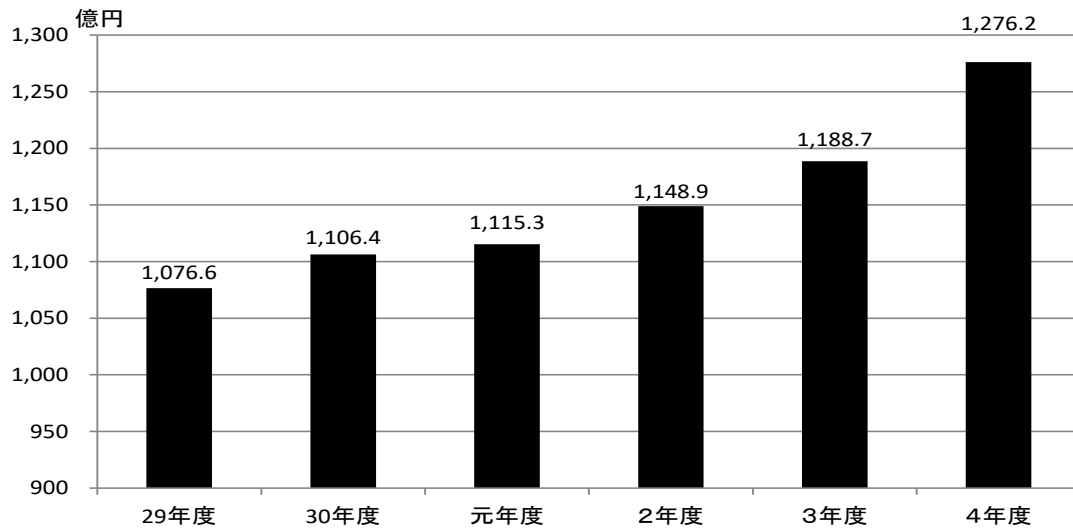
※ 企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

(1) 一般会計

令和4年度当初予算額は、盛岡学校給食センターや盛岡南公園野球場の整備事業のほか、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て事業、障がい者の自立支援事業など社会保障関係経費が引き続き増加するとともに、公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る大規模改修工事の継続、新型コロナウイルス感染症に係る対策事業に係る予算計上などにより、総額では前年度当初予算と比較して、87億5,400万円（7.4%）増の1,276億2,000万円となりました。これは、過去最高の予算規模となっています。

※ 一般会計予算の概要については、7ページ以降に記載しています。

＜予算規模の推移（当初予算ベース）＞



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

＜予算の増減率の推移（当初予算ベース）＞

（単位：％）

年度		29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
歳入歳出 予算増減率	盛岡市	△3.2	2.8	0.8	3.0	3.5	7.4
	地方財政計画	1.0	0.3	3.1	1.3	△1.0	0.9

※ 地方財政計画の増減率は、通常分のものになります（震災対応分は含んでいません）。

(2) 特別会計

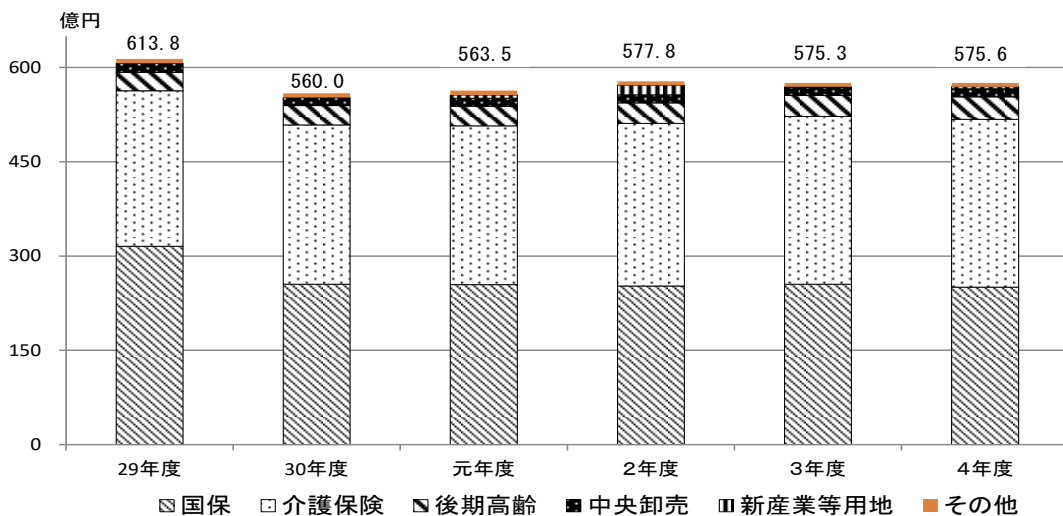
国民健康保険費特別会計において、国民健康保険事業費納付金の減額が見込まれたところですが、後期高齢者医療費特別会計においては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額が、新産業等用地整備事業費特別会計においては、第二事業区基盤整備工事等の増額が見込まれたことから、特別会計11会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2,916万9千円（0.1%）増の575億6,213万円となりました。

〈特別会計予算総額の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

	令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	比較増減	増減率
公設浄化槽事業費	12,436	10,630	1,806	17.0%
農業集落排水事業費	519,632	492,102	27,530	5.6%
母子父子寡婦福祉資金貸付 事業費	55,956	56,355	△399	△0.7%
国民健康保険費	25,054,245	25,502,382	△448,137	△1.8%
介護保険費	26,694,440	26,720,260	△25,820	△0.1%
後期高齢者医療費	3,575,741	3,340,455	235,286	7.0%
中央卸売市場費	1,292,201	1,272,329	19,872	1.6%
新産業等用地整備事業費	341,821	122,005	219,816	180.2%
土地取得事業費	12,218	13,088	△870	△6.6%
東中野財産区	2,762	2,677	85	3.2%
東中野，東安庭，門財産区	678	678	0	0.0%
合計	57,562,130	57,532,961	29,169	0.1%

〈特別会計予算総額の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

(3) 企業会計

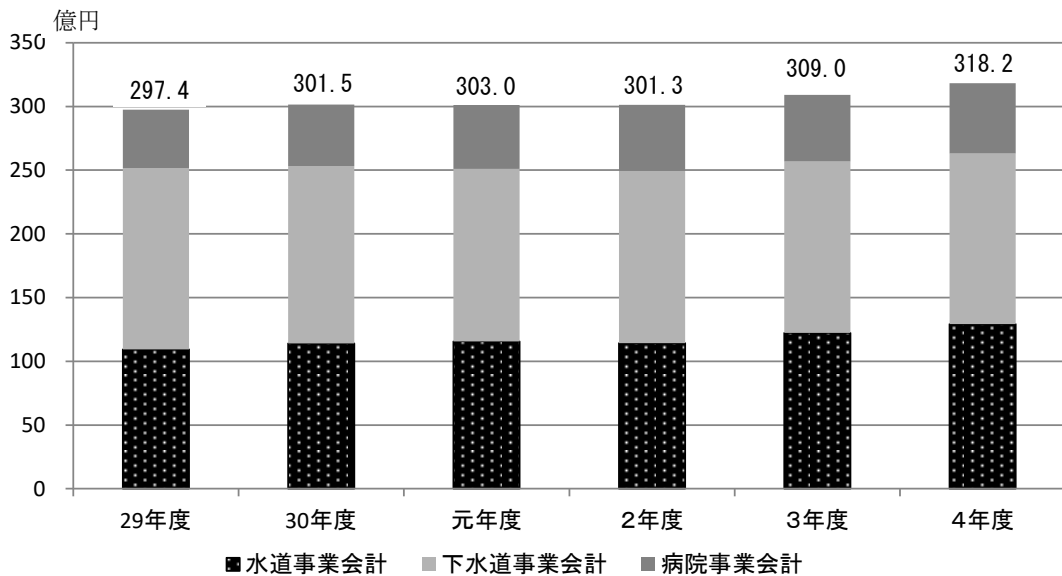
水道事業会計の資本的支出予算における配給水施設の建設費及び改良費が増額となったことなどにより、下水道事業会計の資本的支出予算における企業債償還元金の減額はあるものの、企業会計3会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計で、前年度当初予算との比較で9億1,312万9千円（3.0%）増の、318億1,755万8千円となりました。

〈企業会計支出予算額（合計）の比較（当初予算ベース）〉

（単位：千円）

		令和4年度 予算額	令和3年度 予算額	比較増減	増減率
水道 事業	収益的支出	6,396,707	6,326,274	70,433	1.1%
	資本的支出	6,530,498	5,910,477	620,021	10.5%
	支出計	12,927,205	12,236,751	690,454	5.6%
下水道 事業	収益的支出	8,346,569	8,142,520	204,049	2.5%
	資本的支出	5,031,567	5,295,898	△264,331	△5.0%
	支出計	13,378,136	13,438,418	△60,282	△0.4%
病院 事業	収益的支出	4,606,000	4,505,800	100,200	2.2%
	資本的支出	906,217	723,460	182,757	25.3%
	支出計	5,512,217	5,229,260	282,957	5.4%
合計	収益的支出	19,349,276	18,974,594	374,682	2.0%
	資本的支出	12,468,282	11,929,835	538,447	4.5%
	支出計	31,817,558	30,904,429	913,129	3.0%

〈企業会計支出予算額（合計）の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

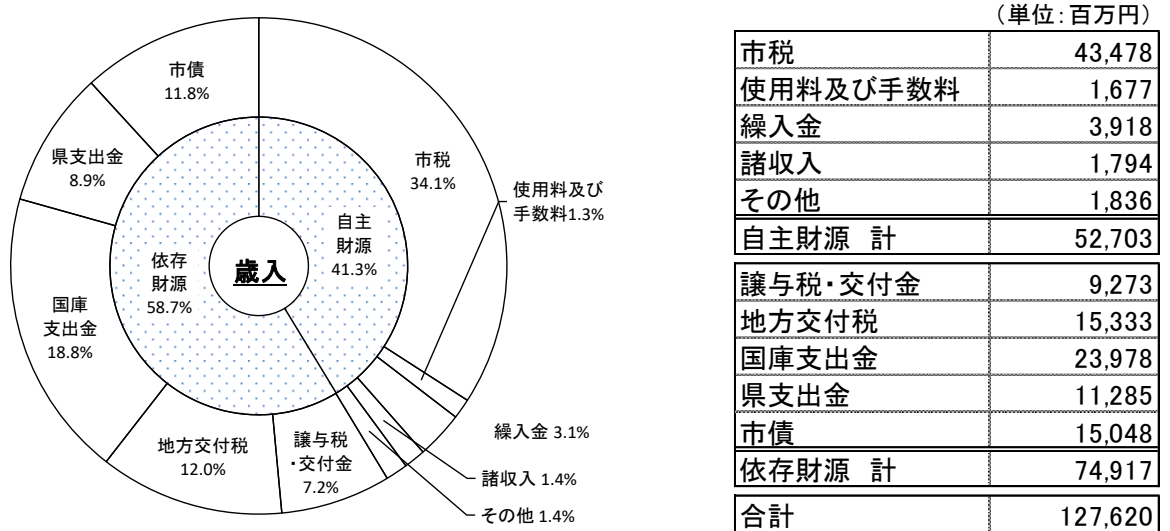
3 一般会計予算の概要

(1) 歳入の状況

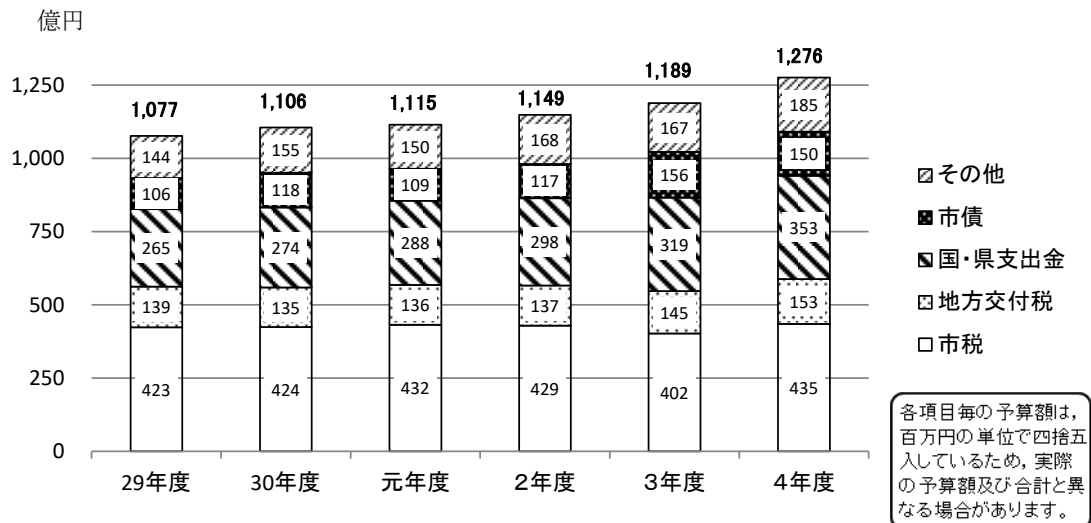
歳入全体では、市税等の自主財源^(※2)については、市税での32億 5,454万 5千円の増額のほか、基金からの繰入金^(※3)の増額などにより、前年度当初予算と比較して、56億 5,443万 8千円、12.0%の増となる見込みです。なお、歳入全体に占める自主財源の割合は、前年度当初予算と比較して、1.7ポイント増の41.3%となっています。

また、依存財源^(※3)については、地方交付税、国庫支出金、県支出金などが増額と見込まれることから、市債などの減額が見込まれるものの、前年度当初予算と比較して、30億 9,956万 2千円、4.3%の増となる見込みです。

＜4年度歳入予算の構成＞



＜歳入項目毎の推移（当初予算ベース）＞



※2) 自主財源：市税や市施設の利用料などのように、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※3) 依存財源：地方交付税、国や県の交付金などのように、一定の額が交付又は割り当てられる財源をいいます。

① 市税 434億 7,847万 3千円（3年度 402億 2,392万 8千円）

市税収入は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和され、持ち直しの動きがみられることから、個人市民税・法人市民税ともに増収を見込んだほか、固定資産税及び都市計画税においては、令和3年度課税の1年分に限り適用された「中小事業者等に対する課税標準の特例措置」が終了したことなどを考慮のうえ増収を見込んだところです。その結果、市税総額では対前年度比で32億 5,454万 5千円、8.1%の増収となる見通しとなりました。

<主要税目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	16,544,722	15,629,554	915,168	5.9%
法人市民税	4,565,293	3,086,615	1,478,678	47.9%
固定資産税	17,192,694	16,576,523	616,171	3.7%
軽自動車税	752,035	719,407	32,628	4.5%
市たばこ税	1,854,680	1,883,209	△28,529	△1.5%
入湯税	35,547	35,847	△300	△0.8%
都市計画税	2,334,309	2,098,158	236,151	11.3%
その他	199,193	194,615	4,578	2.4%
計	43,478,473	40,223,928	3,254,545	8.1%

② 譲与税・交付金 92億 7,366万 2千円（3年度 98億 6,173万 7千円）

令和3年度の決算見込額等をもとに、総務省から示される地方財政計画の内容等を勘案して推計した結果、地方特例交付金については、課税標準の特例により生じる固定資産税及び都市計画税の減収を補填する目的で、令和3年度創設された「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金」の皆減により、対前年度比では5億 8,807万 5千円、6.0%の減となる見通しです。

<主な項目毎の収入見込額>

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	1,009,786	925,411	84,375	9.1%
利子割交付金	24,134	31,834	△7,700	△24.2%
配当割交付金	79,541	89,055	△9,514	△10.7%
法人事業税交付金	615,803	446,701	169,102	37.9%
地方消費税交付金	7,206,535	7,494,641	△288,106	△3.8%
環境性能割交付金	42,103	41,083	1,020	2.5%
地方特例交付金	149,363	701,416	△552,053	△78.7%
その他	146,397	131,596	14,801	11.2%
計	9,273,662	9,861,737	△588,075	△6.0%

③ 地方交付税 153億 3,289万 8千円（3年度 144億 6,152万 8千円）

地方交付税は、総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み、過年度の交付状況等を勘案して推計した結果、普通交付税と特別交付税を合わせた総額で、対前年度比で8億 7,137万円、6.0%の増となる見通しです。

なお、交付税の代替財源であり、後年度に元利償還金が交付税措置されることから、実質的に普通交付税に含まれる臨時財政対策債を加えた額では、前年度比で31億 8,745万 8千円、14.9%の減となる見通しです。

〈地方交付税の交付見込額〉

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	15,332,898	14,461,528	871,370	6.0%
普通交付税	13,834,659	13,023,005	811,654	6.2%
特別交付税	1,498,239	1,438,523	59,716	4.2%
臨時財政対策債	2,891,954	6,950,782	△4,058,828	△58.4%
計	18,224,852	21,412,310	△3,187,458	△14.9%

④ 国庫・県支出金 352億 6,292万 9千円（3年度 318億 9,863万 4千円）

国庫支出金については、新型コロナウイルスワクチン接種に関する国庫支出金の増や、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業に係る市街地再開発事業費交付金などの増加が見込まれています。また、県支出金については、盛岡南公園野球場整備事業費県負担金の増のほか、地域密着型介護施設の整備事業に係る、地域密着型サービス施設等整備事業費補助金の増加が見込まれ、国庫支出金と県支出金の合計額では、対前年度比で33億 6,429万 5千円、10.5%の増となる見通しです。

〈国庫・県支出金の交付見込額〉

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金 計	23,977,928	21,619,554	2,358,374	10.9%
扶助費分	17,073,835	16,919,625	154,210	0.9%
普通建設事業分	4,163,413	3,330,385	833,028	25.0%
その他分	2,740,680	1,369,544	1,371,136	100.1%
県支出金 計	11,285,001	10,279,080	1,005,921	9.8%
扶助費分	5,434,447	5,280,910	153,537	2.9%
普通建設事業分	2,767,127	2,101,896	665,231	31.6%
その他分	3,083,427	2,896,274	187,153	6.5%
計	35,262,929	31,898,634	3,364,295	10.5%

【増減額が大きい主な項目（国庫支出金）】 ※ ()内の数字は対前年度増減額

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 633,664千円（皆増）

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 500,494千円 (皆増)
- 市街地再開発事業費交付金 572,379千円 (481,047千円増)
- 交通安全施設等整備事業費交付金 642,826千円 (318,436千円増)
- 感染症発生動向調査事業費負担金 216,083千円 (213,212千円増)
- 重層的支援体制整備事業交付金 189,743千円 (皆増)
- 子どものための教育・保育給付費負担金 4,264,792千円 (134,614千円増)
- 向中野小学校施設整備事業費負担金 0千円 (△107,931千円～皆減)
- 太田地区土地区画整理事業費交付金 219,485千円 (△108,318千円減)
- 防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金 0千円 (△178,662千円～皆減)

【増減額が大きい主な項目 (県支出金)】

- 地域密着サービス施設等整備事業補助金 641,340千円 (411,400千円増)
- 介護施設開設準備経費等事業補助金 378,580千円 (220,272千円増)
- 盛岡南公園野球場整備事業費県負担金 1,503,724千円 (194,071千円増)
- 特別養護老人ホーム等ユニット改修事業補助金 172,890千円 (皆増)
- 地域外来・検査センター整備運営委託金 0千円 (△159,620千円～皆減)
- 簡易陰圧装置・換気設備設置経費支援事業補助金 0千円 (△159,840千円～皆減)

⑤ 市債 150億 4,785万 4千円 (3年度 155億 9,588万 2千円)

市債発行額は、学校給食センターや盛岡南公園野球場整備事業のほか、加賀野地区活動センター複合化・大規模改修事業などの公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事実施によって、市債の増加が見込まれるものの、臨時財政対策債の大幅な減額により、前年度比で5億 4,802万 8千円、3.5%の減となる見通しです。

〈市債の発行見込額及び市債依存度〉

(単位：千円)

	令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
市債合計 (A)	15,047,854	15,595,882	△548,028	△3.5%
臨時財政対策債	2,891,954	6,950,782	△4,058,828	△58.4%
その他 (事業債)	12,155,900	8,645,100	3,510,800	40.6%
歳入合計 (B)	127,620,000	118,866,000	8,754,000	7.4%
市債依存度 (A/B)	11.8%	13.1%	(1.3ポイント減)	
臨時財政対策債を除く	9.5%	7.3%	(2.2ポイント増)	

【「その他 (事業債)」に係る市債発行額の増に係る主な事業】

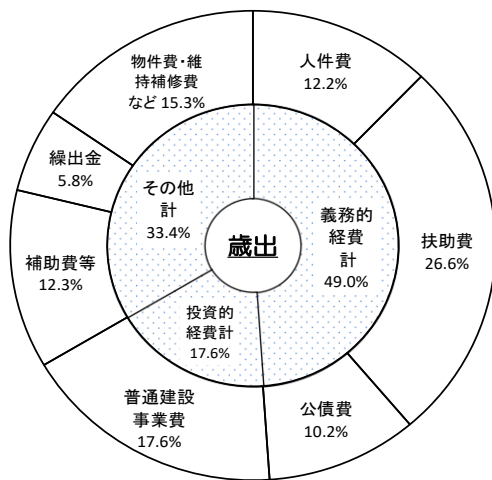
- 盛岡南公園野球場整備事業債 1,907,100千円 (195,500千円増)
- (仮称) 盛岡学校給食センター建設事業債 1,600,200千円 (皆増)
- 加賀野地区活動センター複合化・大規模改修事業債 438,000千円 (419,860千円増)
- 校舎安全対策改修事業債 414,300千円 (皆増)
- 北陵中学校校舎長寿命化改修事業債 426,200千円 (375,000千円増)

(2) 歳出の状況

歳出のうち、義務的経費^(※4)は、人件費や公債費（利子）が減額となったものの、扶助費が引き続き伸びる見込みであることや、臨時財政対策債や公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく公債費（元金）の増により、前年度当初予算と比較して、1億3,597万4千円、0.2%の増となる見込みです。なお、歳出全体に対する義務的経費の割合は49.0%と、前年度に比べると3.4ポイントの減となっています。

投資的経費^(※5)は、学校給食センター、盛岡南公園野球場、道の駅及び中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業の実施などに伴い、56億430万9千円、33.2%の増となる見込みです。

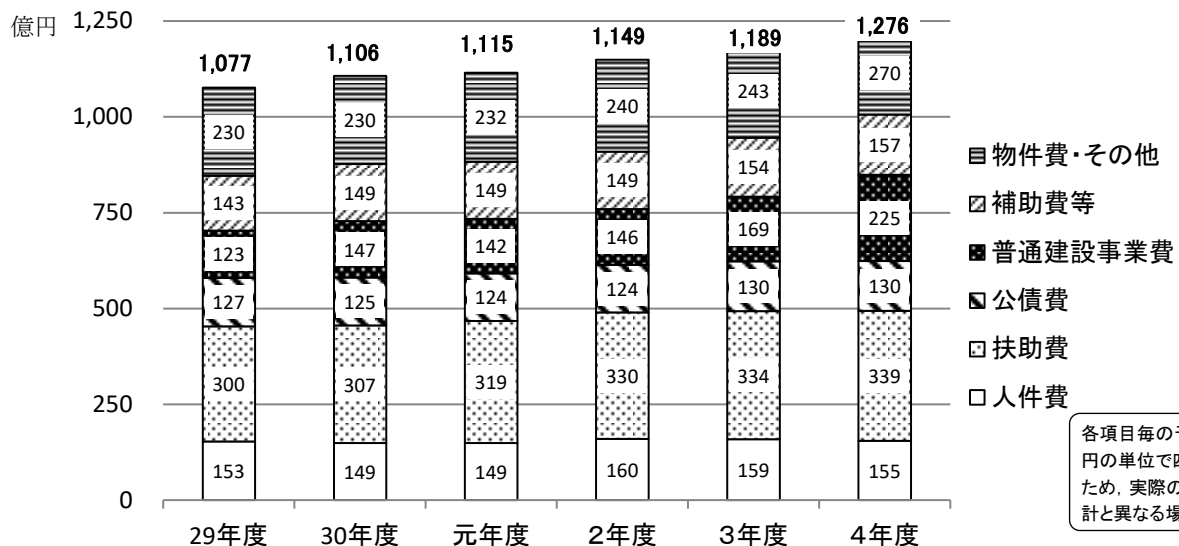
〈4年度歳出予算の構成〉



(単位:百万円)

人件費	15,534
扶助費	33,927
公債費	12,958
義務的経費計	62,419
普通建設事業費	22,489
投資的経費計	22,489
補助費等	15,699
繰出金	7,357
物件費	16,711
維持補修費	1,310
積立金	788
投資、出資及び貸付金	797
予備費等	50
その他計	42,712
歳出合計	127,620

〈歳出項目毎の推移（当初予算ベース）〉



※4）義務的経費：職員などの人件費，生活扶助などの各種扶助に要する扶助費，市の借入金返済に充てる公債費のことです。

これらの経費は経常的に歳出が義務づけられ，あるいは任意に削減することができない経費であり，この割合が高くなると，財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※5）投資的経費：道路，学校，公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ，施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費 155億 3,459万 3千円（3年度 158億 9,903万 2千円）

感染症に強いまちづくりの推進に向けた保健所の体制強化のほか、各種業務の増加に対応する職員及び会計年度任用職員の増はあるものの、定年退職者に係る退職手当が減額となったことなどにより、4年度では、前年度予算と比較して、3億 6,443万 9千円、2.3%の減となっています。

〈人件費の推移〉

（単位：百万円）

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
人件費	15,306	14,858	14,938	16,042	15,899	15,535
対前年度増減額	△268	△448	80	1,104	△143	△364
対前年度比	△1.7%	△2.9%	0.5%	7.4%	△0.9%	△2.3%

② 扶助費 339億 2,656万 1千円（3年度 333億 6,179万 5千円）

認定こども園等への運営費給付事業、介護給付等給付事業、障がい児通所給付費等給付事業などが増額見込みとなったことから、児童手当支給事業などの減額はあるものの、前年度予算と比較して5億 6,476万 6千円、1.7%の増となっています。

〈扶助費の推移〉

（単位：百万円）

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
扶助費	30,038	30,655	31,869	33,010	33,362	33,927
対前年度増減額	964	616	1,214	1,141	352	565
対前年度比	3.3%	2.1%	4.0%	3.6%	1.1%	1.7%

【増減額が大きい主な事業】 ※（）内の数字は対前年度増減額

- 認定こども園等運営費給付事業 4,873,892千円（499,897千円増）
- 介護給付等給付事業 3,660,732千円（216,678千円増）
- 障がい児通所給付費等給付事業 1,366,162千円（122,014千円増）
- 児童扶養手当支給事業 1,133,557千円（△85,725千円減）
- 児童手当支給事業 3,765,562千円（△161,568千円減）
- 私立児童福祉施設等運営事業 4,946,432千円（△236,571千円減）

③ 公債費 129億 5,811万 8千円（3年度 130億 2,247万 1千円）

過去に発行した臨時財政対策債に係る償還額の増加に加え、公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく公債費（元金）の増があるものの、償還利息の減により、前年度予算と比較して6,435万 3千円、0.5%の減となっています。

なお、市債の発行にあたっては、後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し、実質的な負担軽減に努めており、令和4年度の市債償還金に算入される交付税額は、79億円程度と試算しています。

<公債費の推移>

(単位：百万円)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
公債費	12,708	12,545	12,453	12,443	13,022	12,958
対前年度増減額	11	△164	△92	△10	579	△64
対前年度比	0.1%	△1.3%	△0.7%	△0.1%	4.7%	△0.5%

④ 普通建設事業費 224億 8,945万 9千円 (3年度 168億 8,515万円)

補助事業については、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業が大きく増額となったほか、(仮称)盛岡学校給食センター建設事業や老人福祉施設整備助成事業の増などにより、対前年度比では36.0%の増となりました。

また、単独事業では、(仮称)盛岡学校給食センター建設事業が大きく増額となったほか、盛岡南公園野球場整備事業や、公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業などの実施によって、対前年度比では31.0%の増となりました。

この結果、普通建設事業費では、対前年度比で56億 430万 9千円、33.2%の増となったところです。

<普通建設事業費の推移>

(単位：百万円)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
普通建設事業費	12,313	14,736	14,178	14,566	16,885	22,489
補助事業	7,510	7,764	8,350	7,848	7,446	10,129
単独事業	4,803	6,972	5,828	6,718	9,439	12,360
対前年度増減額	△2,036	2,423	△558	388	2,319	5,604
補助事業	△1,092	253	586	△502	△402	2,683
単独事業	△944	2,170	△1,144	890	2,721	2,921
対前年度比	△14.2%	19.7%	△3.8%	2.7%	15.9%	33.2%
補助事業	△12.7%	3.4%	7.6%	△6.0%	△5.1%	36.0%
単独事業	△16.4%	45.2%	△16.4%	15.3%	40.5%	31.0%

※ 補助事業とは、国及び県の補助を受けて市が行う事業です。

単独事業とは、市が単独で行う事業です(県の補助金を活用する場合があります)。

【増減額が大きい主な事業(補助事業)】※ ()内の数字は対前年度増減額

- 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業 1,144,758千円 (962,094千円増)
- (仮称)盛岡学校給食センター建設事業 951,011千円 (皆増)
- 道明地区生活環境整備事業 718,300千円 (428,940千円増)
- 老人福祉施設整備助成事業 880,900千円 (417,120千円増)
- (仮称)向中野児童センター建設工事 216,005千円 (皆増)
- 道の駅設置事業 108,980千円 (皆増)
- (仮称)見前北児童センター建設工事 0千円 (△189,678千円～皆減)
- 向中野小学校施設整備事業 0千円 (△215,862千円～皆減)

【増減額が大きい主な事業（単独事業）】

- （仮称）盛岡学校給食センター建設事業 1,112,875千円（1,099,235千円増）
- 盛岡南公園野球場整備事業 3,527,174千円（505,756千円増）
- 道の駅設置事業 296,480千円（246,014千円増）
- 学校施設等整備事業（ダムウェーター整備） 151,765千円（139,575千円増）
- 公共交通利用促進対策事業 114,296千円（皆増）
- 盛岡バスセンター整備事業 81,043千円（△179,284千円減）
- 向中野小学校施設整備事業 0千円（△400,340千円～皆減）

● 公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る事業

- 太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 521,081千円（506,099千円増）
 - 校舎安全対策改修事業（小学校・中学校） 460,270千円（皆増）
 - 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 490,009千円（459,429千円増）
 - 北陵中学校校舎長寿命化改修事業 482,791千円（425,800千円増）
 - 見前小学校校舎長寿命化改修事業 367,240千円（332,854千円増）
 - 大新小学校校舎長寿命化改修事業 0千円（△776,807千円～皆減）
- ※大新児童館複合化大規模改修を含む

⑤ その他

物件費については、新型コロナウイルスワクチン接種事業（令和3年度は、国の予算措置に伴い、2年度からの繰越予算と、3年度中の補正予算で対応したもの）、予防接種事業（子宮頸がん予防ワクチンの勧奨再開など）及び感染症予防事業（PCR検査に要する経費など）の増加などから、対前年度比で22億4,238万2千円、15.5%の増となっています。

補助費等については、老人福祉施設開設準備経費助成事業の増などにより、対前年度比で2億5,884万円、1.7%の増となっています。

積立金については、市庁舎整備基金への積立金をこれまでの2億から4億に増額したことから、対前年度比で3億289万8千円、62.5%の増となっています。

繰出金については、後期高齢者医療費特別会計への繰出金において、保険基盤安定繰出分が増加したことなどから、対前年度比で9,567万6千円、1.3%の増となっています。

(3) 基金の状況

盛岡市では、災害等の予期していなかった事態への対応や事業を計画的に推進するためにいくつかの基金を設置し、その目的に沿って積立てや取崩しを行いながら、事業の推進に役立てています。それらの基金の中でも「財政調整基金」「市債管理基金」「公共施設等整備基金」の3つの基金については、用途がそれほど限定されておらず様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金として、主要3基金としています。

- 財政調整基金 : 不測の収入減や災害等の急な支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金 : 市債の償還のための基金
- 公共施設等整備基金 : 公共施設の整備のための基金

令和4年度においては、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る大規模改修工事などの財源として、公共施設等整備基金から6億7,238万6千円を取り崩すほか、公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る市債償還の財源などとして、市債管理基金から1億6,032万4千円を、歳入歳出の財源調整分などとして、財政調整基金から22億3,734万2千円を取り崩すこととしました。

令和4年度末の各基金の残高見込みについては下表のとおりとなりますが、主要3基金の合計では、令和3年度末に比べて29億9,980万4千円の減となる見込みです。

〈基金の年度末残高見込〉

(単位：千円)

	3年度末 残高見込額	4年度予算		4年度末 残高見込額	
		取崩額	積立額		
主 要 3 基 金	財政調整基金	7,902,993	2,237,342	70,048	5,735,699
	市債管理基金	2,550,279	160,324	151	2,390,106
	公共施設等整備基金	2,432,198	672,386	49	1,759,861
	計	12,885,470	3,070,052	70,248	9,885,666
その他特定目的基金	3,955,170	766,776	717,564	3,905,958	
合計	16,840,640	3,836,828	787,812	13,791,624	

※)「3年度末残高見込額」は、令和3年度3月補正後時点での見込みとなります。

基金のうち、特に財政調整基金については、社会保障関連経費や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の増が見込まれる中で、新型コロナウイルス感染症への対応も含めて、災害等の不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的な活用を図ることとしています。

(4) 市債残高見込

令和4年度一般会計当初予算においては、学校給食センターや盛岡南公園野球場整備事業の実施とともに、引き続き公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事などに取り組むことから、市債の増加が見込まれるものの、臨時財政対策債の大幅な減額により、市債発行が3.5%の減となりました。臨時財政対策債を除いた新規市債発行額は121億5,590万円、予算総額に対して9.5%の割合となったところです。また、公共施設整備の推進に伴い市債の発行を増やしたことから、昨年度に続いて新規市債発行額が元金償還額を超える見込みとなっています。なお、一般会計における令和4年度末の残高見込み1,408億3,137万3千円を、市民一人当たりで見ると、約49万4千円となる見込みです。

※) 住民基本台帳人口(令和4年1月31日現在) 284,967人で計算。

令和4年度から5年度にかけて大型公共事業が集中していることから、新規市債発行につきましては、総合計画や公共施設の保有最適化・長寿命化計画等に沿った事業の推進を図る一方で、将来負担の抑制についても意識する必要があります。今後においても、予算段階においては引き続き市債依存度の状況を、決算段階においては実質公債費比率や将来負担比率の状況を注視・分析しながら予算編成に反映させるなど、総合的に対応してまいります。

〈市債の年度末残高見込〉

(単位：千円)

	3年度末 残高見込額	4年度中増減		4年度末 残高見込額
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	138,078,516	15,047,854	12,294,997	140,831,373
事業債分	84,597,458	12,155,900	7,473,785	89,279,573
臨時財政対策債分	53,481,058	2,891,954	4,821,212	51,551,800
特別会計	5,559,500	372,300	1,026,441	4,905,359
公設浄化槽事業費 特別会計	65,538	779	2,771	63,546
農業集落排水事業費特 別会計	1,811,720	42,521	326,946	1,527,295
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業費特別会計	260,572	0	0	260,572
中央卸売市場費特別会 計	2,243,470	0	686,480	1,556,990
新産業等用地整備事業 費特別会計	1,178,200	329,000	10,244	1,496,956
企業会計	40,382,705	1,641,300	4,791,589	37,232,416
水道事業会計	5,603,420	0	1,356,357	4,247,063
下水道事業会計	31,291,555	1,309,500	2,862,111	29,738,944
病院事業会計	3,487,730	331,800	573,121	3,246,409

※ 「3年度末残高見込額」は、令和3年度3月補正後時点での見込みとなります。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

4 新型コロナウイルス感染症に係る対策事業

令和4年度の予算編成においては、新型コロナウイルス感染症による社会経済情勢の大きな変化によって、市民生活や市内経済にも大きな影響が長期にわたり生じていることを踏まえ、市民の生命と健康を守る施策を第一として、新型コロナウイルス感染症に係る「感染症対策」及び「経済対策」に引き続き取り組むとの方針のもと、編成作業を進めました。

その結果、4年度当初予算では、感染症対策に係る経費として16億9,428万3千円、経済対策に係る経費として4億4,103万円、合計では21億3,531万3千円の予算を計上しました。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る対策経費については、令和4年度当初予算のほか、国が示している「16か月予算」の考え方に基づいて、国の第1次補正予算で増額される「地方創生臨時交付金」の活用を含め、今後の補正予算の計上を検討しています。

(1) 感染症対策に係る主な事業

- 新型コロナワクチン接種に係る経費 1,169,915千円
(新型コロナウィルスワクチン接種事業
／新型コロナワクチン接種実施本部事務局)
- 新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査等業務委託 472,333千円
(感染症予防事業／指導予防課)
- 地域児童クラブ等で使用する衛生用品の購入 18,860千円
(地域児童クラブ等運営事業、児童館管理運営事業
／子ども青少年課) ほか
- いわて盛岡シティマラソン等に係る衛生物品調達等に係る経費 9,449千円
(実行委員会負担金の増額)
(競技大会等開催事業／スポーツ推進課)

(2) 経済対策に係る主な事業

- 盛岡市くらしの相談支援室の体制強化(引き続き相談員2名増員) 6,000千円
(自立相談支援事業／生活福祉第一課)
- 住居確保給付金の支給 15,279千円
(住居確保給付金支給事業／生活福祉第一課)
- 新型コロナウイルス感染症対応特別融資に係る預託金及び利子補給 2,725千円
(勤労者対策事業／経済企画課)
- 県の緊急支援融資制度等を借り入れた事業者(令和2年度)に対する、保証料及び利子補給の実施 417,026千円
(金融対策事業／ものづくり推進課)

5 重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）

盛岡市総合計画では、より効果的に計画を推進するために、盛岡市として施策を横断して戦略的に取り組むべき事柄について「戦略プロジェクト」としてまとめ、概ね3年を目途に、優先的に事業に取り組むこととしています。

新型コロナウイルス感染症により社会経済情勢は大きく変化しており、ウィズコロナの状況下において、感染拡大防止と社会経済活動の回復の両立に取り組みながら、ポストコロナ時代の社会を見据えた「新たな視点」でのまちづくりの必要性も生じています。特に、社会経済の広範に渡って急速に進展するDX（デジタルトランスフォーメーション）は、今後、市民生活の利便性向上や地域課題の解決に大きな貢献を果たすことが見込まれることから、戦略プロジェクトにおいても、こうした動向を踏まえながら各般の取組を推進し、本市の将来像の実現を目指すものです。

予算編成においても、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、令和4年度当初予算編成においては、2つのプロジェクトに対して、重点的な予算の配分に努めました。

(1) 未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

1,080,522千円

若者・女性の地元定着と活躍により持続可能で活力のあるまちづくりを推進するための戦略プロジェクトです。IT分野の需要が更に高まっていくことを見据え、AI、IoT等の新技術を活用した生産性向上等により、若者をひきつける魅力的な働く場を創出する「DX時代のしごとづくり」に取り組みます。また、地元企業の認知度向上や東京圏との待遇差解消等により若者の本市への定着を推進する「若者と地元産業をつなぐ」取組、ICTを活用した働き方改革支援やSNSを活用した子育て情報の発信等により、女性が安心して子どもを産み育て、社会進出しやすい環境づくりを推進する「仕事と子育ての希望をかなえる」取組を推進します。

このプロジェクトには、合計で51事業、10億8,052万2千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

〔DX時代のしごとづくり〕

□ スマートシティ関連事業【新規】（ものづくり推進課）

6,800千円

民間のデジタル分野の専門人材を活用し、企業同士が連携し参加する仕組みとなる盛岡AI・IoTプラットフォームへの参画促進を図るほか、未来技術の実証実験・社会実装の取り組みを支援します。

- (仮称) 盛岡南地区新産業等用地整備推進事業【新規】 10,000千円
(新産業拠点形成推進事務局)

産業を下支えする基盤産業である物流機能の強化・充実に本格的に取り組むことにより、産業全般のさらなる活性化と企業誘致を推進し、新たな雇用創出を図るため、主に物流事業者の立地を想定した新たな産業等用地の整備を推進します。

- スマート農業導入促進事業【拡充】(農政課) 6,300千円

農業用ドローン本体とオペレーター認定を取得する経費や全自動式・リモコン式草刈機の取得経費の一部を助成し、農作業の効率化と生産性の向上を図るとともに新たな担い手の確保に繋がります。また、生産条件が不利な中山間地域で、圃場分散型農業の対応策としての活用を推進します。

- 商業振興事務(中小企業人材育成支援事業)【拡充】(経済企画課) 300千円

地域イノベーションの創出を促し、事業者の経営力を強化するため、東北大学大学院地域イノベーションプロデューサー塾等において開催する研修に盛岡市内の中小企業の役員・社員が受講する場合の受講料の一部を補助します。

- 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業【拡充】 16,900千円
(ものづくり推進課)

盛岡広域に集積するIT関連企業などが持つAI・IoT等の先端技術に関する知見を共有し、製造業を含む地域企業間や研究機関等との連携を促進するため、盛岡AI・IoTプラットフォーム「マルチモノ盛岡」を設置するとともに、盛岡発で新たな価値を創出する未来技術に関する実証実験への支援などを行います。

- 成長分野拠点形成支援事業(ものづくり推進課) 8,300千円

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため、ヘルスケア産業協議会の活動のほか、企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援として、インターンシップ事業等により、高度人材の地元定着に取り組みます。

- 工場新設拡充等事業(ものづくり推進課) 59,843千円

各種助成などにより、市の区域内における工場・事務所等の新設・拡充を奨励し、産業の振興と雇用の促進を図るとともに企業の誘致を推進します。

- 盛岡広域企業誘致推進事業(ものづくり推進課) 814千円

企業立地促進法に基づく基本計画期間の満了により解散する盛岡広域地域産業活性化協議会の事業を引き継ぎ、盛岡広域地域の産業の集積や成長を目的として令和4年度に設立する予定の新たな協議会が実施する首都圏での企業立地セミナーや企業誘致担当者研修会の開催等に係る負担金を支出します。

- 産業支援事業(ものづくり推進課) 1,199千円

大学等との産学共同研究により新たな価値の創造やニーズの発掘につながる、新規性・独創性のある取組に対し、経費の一部を助成します。また、専門家による経営指導などにより、地場企業の経営力の強化を図ります。

- 産業支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 16,573千円

貸ブースとインキュベーションマネージャーのハンズオン支援により、起業を目指す方や起業間もない方等を支援します。

- 産学官連携研究センター管理運営事業（ものづくり推進課） 18,393千円

岩手大学構内に設置した貸オフィス等により、大学の研究成果を活用した新技術・新製品の開発や実用化に取り組む企業を支援します。

- 新事業創出支援センター管理運営事業（ものづくり推進課） 7,932千円

開発拠点としての貸工場により、独創的な新技術や新製品を開発し、事業化を目指す企業を支援します。

- 起業家支援事業（ものづくり推進課） 160千円

盛岡市、滝沢市、紫波町、矢巾町の共同による起業家塾及びビジネスプランコンテストを開催し、新規創業の促進を図ります。

- 新産業等用地整備事業（新産業拠点形成推進事務局） 329,085千円

道明地区に産業等用地の整備を進め、先端技術を有する企業の集積や産学官連携による新技術・新商品開発を図り、企業の高付加価値化の実現を目指します。

〔若者と地元産業をつなぐ〕

- 保育士確保対策事業（保育体制強化事業）【新規】（保育サービス推進室） 18,000千円

清掃業務や遊具の消毒等といった保育に係る周辺業務を行う保育支援者を配置し、保育士の業務負担の軽減を図る事業者に対し、配置に必要な費用の一部を補助します。

- 介護従事者確保事業（介護の仕事魅力発信事業）【新規】（介護保険課） 152千円

将来の介護人材の確保につなげるため、小中学校の総合的な学習の時間や高等学校のキャリア教育の時間などにおいて、介護施設職員が学校に出向いて行う出前講座の実施を支援します。

- 移住・定住・交流人口対策事業（移住・定住の促進）【拡充】 27,466千円
（都市戦略室）

移住コーディネーター等を配置することで「仕事」と「暮らし」の相談支援体制の強化を図るとともに、東京23区からの移住者などに対する支援金を支給するほか、高校生や大学生が地域を知る機会の提供を行うなど、移住・定住の促進を図ります。

- 林業労働対策事業（森のしごと見学会）【拡充】（林政課） 1,129千円

仕事としての林業の魅力を発信し、担い手確保につなげるために林業・木材産業の関連事業所の見学会（森のしごと見学会）を実施します。なお、これまで高校生を対象として実施してきましたが、令和4年度は学生、一般向けの見学会を追加して実施します。

- 盛岡テクノミュージアム設置事業【拡充】（ものづくり推進課） 425千円
- 学生等の地元企業への理解を深め、企業の雇用の確保、若者の地元定着を図るため、市内の工場等が盛岡テクノミュージアムとして登録し、工場見学を受け入れる際に必要となる受入体制整備や企業紹介スペースの設置に係る費用の一部を助成します。
- 保育士確保対策事業（保育士奨学金返還支援補助） 10,591千円
（保育サービス推進室）
- 市内の保育施設に勤務する保育士の奨学金の返還費用の一部補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- 保育士確保対策事業（保育士宿舍借上げ支援事業補助） 81,684千円
（保育サービス推進室）
- 市内の保育施設に勤務する保育士の家賃負担を軽減するため、保育事業者が行う宿舍借上げの費用の一部補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- 保育士確保対策事業（若手保育士等処遇改善事業補助） 7,290千円
（保育サービス推進室）
- 市内の保育施設に勤務する若手保育士の処遇改善費用の補助を通じ、就業の継続を経済的側面から支援することで、保育士の確保・定着を図ります。
- 介護従事者確保事業（介護職員奨学金返還支援事業）（介護保険課） 9,415千円
- 介護従事者不足が問題となっていることから、介護職員の経済的負担を軽減して人材を確保するため、介護分野への就職の動機付けとして、介護事業所に在職中の職員を対象に、奨学金返還の一部を補助することにより、介護職員の定着促進を図ります。
- 若者の就業支援事業（高校生等地元就職フォローアップ事業） 2,160千円
（経済企画課）
- 盛岡広域管内の高校1年生を対象に、地元企業で働く若手社員の日常を紹介するなどした「モリオカシゴトカメラ」を配布し、地元で働き生活することの魅力を伝えます。
- 若者の就業支援事業（新社会人就職定着支援事業）（経済企画課） 1,975千円
- 就職後3年目までの若手社員を中心に、コミュニケーションスキル向上研修、キャリア開発研修等を行うことにより、職場への定着を支援します。
- 若者の就業支援事業（高校生インターンシップ事業）（経済企画課） 42千円
- 若者の現実的な職業観の形成や、地元定着を図るため、高校生に対して、地元企業の魅力に触れてもらう機会となるインターンシップの機会を提供します
- 若者の就業支援事業（高校生スキルアップ支援事業）（経済企画課） 106千円
- 高校生を対象に、地元企業経営者からの職業講話、ビジネスマナー、面接指導など実践的な職業能力を身に着けるための研修を行います。

- 若者の就業支援事業（ジョブカフェいわて運営事業）（経済企画課） 5,004千円

若者に対し、きめ細かな就職相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供を行うため、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」にカウンセラーを1名配置し、就職等に関するカウンセリング等を行います。

- 若者の就業支援事業（ふるさとワーキングホリデー事業） 6,592千円
（経済企画課）

市内企業の認知度向上及び人材確保に向け、主に県外の大学生等を対象に、一定期間、市内企業での賃金を伴う就労体験を行いながら、併せて市内での生活を体験してもらう事業を行います。

- 食と農のバリューアップ推進事業 6,679千円
（6次産業化等スタートアップ支援事業）（食と農の連携推進室）

盛岡産農畜産物の消費拡大に向け、6次産業化等を通じた特色ある商品等の開発や販路拡大の支援などに取り組み、生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図ります。

- 新規就農支援事業（農政課・産業振興課） 22,185千円

新規就農者への支援の充実や、担い手の育成と新規就農者の確保のため、農業を始めようとする人を対象に就農相談を行うとともに、国の経営開始資金や盛岡市単独の親元就農給付金制度を継続して行います。

- 盛岡りんご担い手バックアップ事業 1,200千円
（りんご剪定作業担い手育成補助）（農政課）

生産者の高齢化に伴い、盛岡りんごの担い手が減少し供給力の低下が懸念されることから、剪定作業の担い手の確保や生産技術の継承により農家経営の安定化を図るため、新規剪定作業従事者の作業代に対し補助を行います。

- 工業振興事業（企業サポート専門員）（ものづくり推進課） 3,384千円

工業振興ビジョンを推進するため、市内企業を訪問し、それぞれの企業が持つ課題解決を支援するとともに、事業承継の促進を図り工業の振興に取り組みます。

- 雇用対策推進事業（新卒・若者就業支援事業）（経済企画課） 1,377千円

「もりおか就職ガイダンス」の開催や「盛岡企業ガイドブック」の発行により、就職を希望する若者に対して盛岡市域の企業情報を発信し、地元就職の支援を行うとともに、企業の人材確保を図ります。

【仕事と子育ての希望をかなえる】

- 児童館管理運営事業（児童センター利用時間延長）【新規】 299千円
（子ども青少年課）

手代森児童センター、乙部児童センター、上米内児童センターの開館時間を延長します。

- 地域児童クラブ等運営事業（余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業）【新規】 2,500千円
（子ども青少年課）

桜城小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブの整備を行います。令和4年度は、実施設計を行います。

- 子ども・子育て情報発信事業【新規】（子ども青少年課） 770千円
- 子育て世代に親和性の高いスマートフォン等で利用可能なアプリを活用し、子育て世代が必要とする情報を発信します。
- 不妊に悩む方への特定治療支援事業
（不妊専門相談センターの設置）【新規】（母子健康課） 1,782千円
- 夫婦の状況に応じた不妊・不育症に関する相談支援や治療に関する情報提供を行うセンターを設置し、悩みを持つ方が安心して相談できる体制の整備を行います。
- 地域児童クラブ等運営事業
（放課後児童クラブ家賃補助）【拡充】（子ども青少年課） 1,764千円
- 民間賃貸物件等において賃借料を負担して運営を行っている放課後児童クラブに対する賃借料補助の補助率を1/8から1/4に引き上げます。
- 男女共同参画意識啓発事業【拡充】（男女共同参画推進室） 389千円
- 市内企業に向けて、働く女性の人材育成と経営者・管理職の意識啓発を行うためセミナー等を実施するとともに、男性の育児休業取得を促すための啓発活動を実施します。
- 児童館整備事業（（仮称）向中野児童センター整備事業） 222,760千円
（子ども青少年課）
- 児童センター未設置地区である向中野小学校区へ児童センターを整備します。令和4年度は、建設工事を行います。
- 児童館整備事業（（仮称）太田児童センター整備事業） 13,552千円
（子ども青少年課）
- 児童センター未設置地区である太田小学校区において、児童センターの整備を進めます。令和4年度は、実施設計を行います。
- 児童館管理運営事業（児童厚生員の適正配置）（子ども青少年課） 25,257千円
- 児童厚生員の適正配置の基準に基づき、利用児童数に応じた児童厚生員を配置し、利用児童の健全育成を図ります。
- 私立児童福祉施設運営費助成事業（医療的ケア児保育支援事業） 7,338千円
（子育てあんしん課）
- 市内保育施設において医療的ケアを実施する保育施設への看護師の配置及び保育士が研修を受講するための財政支援を実施します。
- 子育て世代包括支援センター事業（子育て世代包括支援センター） 9,727千円
- 妊娠、出産、子育て期にわたる様々な悩み等に対し、保健師・助産師等が、面接や訪問等により、専門的な見地から継続的に支援を行います。
- 子ども家庭総合支援センター事業（子ども家庭総合支援センター） 19,251千円
- 児童虐待の発生予防と早期発見、早期対応を行うため、子どもや保護者に寄り添い、訪問等による継続的な相談・支援を行う「子ども家庭総合支援センター」を運営します。

- 子ども未来基金事業（子ども・子育て支援事業）（子ども青少年課） 15,069千円

企業・団体・個人から寄附を募るとともに、市民、地域団体、企業等が行う子ども・子育ての取組に要する経費を補助します。

- 母子保健事業（産後ケア事業）（母子健康課） 1,501千円

心身の不調や育児不安を抱える産婦に対して、助産師が医療機関（デイサービス型）や自宅（訪問型）において、保健指導、授乳指導、心理的ケアや育児に関する指導や支援を行います。

- 男女共同参画推進事務（もりおか女性センター管理運営）
（男女共同参画推進室） 63,126千円

盛岡市の男女共同参画を推進する拠点として女性センターを運営し、男女共同参画をテーマとした講座やイベントの開催、起業や就業支援のほか、女性が抱える悩みや困難に関する相談などを行います。

- 特別支援教育事業（医療的ケア学校看護師の配置）（学校教育課） 4,886千円

医療的ケアが必要な児童生徒が、学校において教育を受ける機会を確保するため、当該児童生徒が在籍する盛岡市立の学校に、看護師を配置します。

- 魅力ある職場づくり推進事業（経済企画課） 1,096千円

市内企業が、ワーク・ライフ・バランスに取り組み、働く人にとって魅力的な職場になり、併せて人材の定着を図るため、ICT技術の活用も含めた働き方改革に資する研修会を開催するほか、他の事業所の模範となる取組を行う事業所を表彰します。

多くの人が行き交いコロナ前よりもにぎわいと活気にあふれるまちになるための戦略プロジェクトです。リベンジ消費の機運やGo Toキャンペーン等の好機を捉えた消費拡大策や誘客コンテンツの拡充・強化により、観光需要の段階的回復に向けた誘客を促進する「コロナからのV字回復」に取り組みます。また、感染拡大防止と社会経済活動を両立させながら、芸術や文化、スポーツ等を通じて人々が交流できる機会の創出や、関係人口・交流人口の創出・拡大により、観光客や市民等によるまちなかの社会経済活動の活性化を推進する「ポストコロナの交流・新展開」に取り組むとともに、盛岡バスセンターのにぎわい機能による周辺エリアの価値向上や、商店街の活性化支援等による「市民の日常に生まれるにぎわいの創出」に取り組みます。

このプロジェクトには、合計で35事業、56億8,905万6千円の予算を計上しています。

具体的な事業名及び事業費

【コロナからのV字回復】

- 競技大会等開催事業（日本スポーツマスターズ2022岩手大会）【新規】 2,345千円
（スポーツツーリズム推進室）

盛岡市内で行われる5競技（水泳、テニス、バスケットボール、空手道、ボウリング）会場で盛岡市の魅力を発信します。

- スポーツ大会・合宿誘致事業（合宿開催補助事業）【新規】 1,208千円
（スポーツツーリズム推進室）

市内で合宿を実施する場合、1人あたり1泊2,000円の補助を行います。また、合宿にあたり移動用バスやタクシー等を利用した場合、利用料の1/2を補助します。

- 観光客誘致宣伝事業（街なかさんさ発信事業）【新規】 1,810千円
（観光課）

中心市街地において盛岡さんさ踊りを8月の本祭り以外でも観覧できる機会を創出し、街なかのにぎわいをもたらすとともに、ポストコロナ時代を見据えた通年型観光に対応した誘客を推進します。

- 友好都市等交流事業（うるま市友好都市提携10周年記念事業）【新規】 12,196千円
（文化国際課）

令和4年度に友好都市提携10周年を迎える沖縄県うるま市や、5年度に友好都市提携5周年を迎える東京都文京区について、それぞれの市区の特性を活かした交流事業の実施により、相互理解を促進し新たな交流に発展させます。

- 観光客誘致宣伝事業（東北六市連携事業）【拡充】（観光課） 5,000千円

東北絆まつりの枠組みによる東北の県庁所在地6市の連携により、首都圏等でのプロモーション活動やWEBを活用した東北の魅力の発信などにより、祭りを活用した誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（盛岡さんさ踊り）【拡充】（観光課） 18,075千円

岩手を代表する夏祭り「盛岡さんさ踊り」を開催して、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- まつり・イベント振興事業（盛岡秋まつり山車）【拡充】（観光課） 7,441千円

盛岡山車の運行による盛岡秋まつりの開催により、伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- 姉妹都市等国際交流事業【拡充】（文化国際課） 47,345千円

姉妹都市カナダ・ビクトリア市や友好都市台湾・花蓮市をはじめとする諸外国との教育・文化・スポーツなどを通じた交流を促進し、世界につながるまちづくりに取り組みます。

- 地域おこし協力隊活用事業
（盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進） 3,995千円

（スポーツツーリズム推進室）

盛岡広域圏のスポーツツーリズムの推進を図るため、地域おこし協力隊（1名）を配置し、盛岡広域スポーツコミッションホームページやSNSによる情報発信を行います。

- 体育施設整備事業（盛岡南公園野球場整備事業） 3,527,174千円
（盛岡南公園野球場整備室）

老朽化した盛岡市営野球場及び岩手県営野球場に代わる新野球場整備について、民間活力を活用したPFI手法により、岩手県との共同整備を行い、令和5年度の供用開始を目指します。

- 盛岡地区かわまちづくり事業（公園みどり課） 1,000千円

北上川における舟運復活に向け、イベントの開催や社会実験等を行う実行委員会への負担金等による支援を行います。市民と行政が一体となり取組を進め、川を活用した新たな観光資源や水辺のにぎわいの創出を図ります。

- 盛岡の食材プロモーション事業（食と農の連携推進室） 3,451千円

飲食店や宿泊業など食関連事業者を対象に、盛岡産農畜産物を知り、生産者との交流機会を創出する「異業種連携マッチング支援事業」を展開します。

また、盛岡産農畜産物を活用したメニューや商品を継続して提供し、その魅力を積極的に発信する飲食店等を「盛岡の美味しいもんアンバサダー」として認定し、地産地消の推進と地域経済の活性化を図ります。

- 観光団体育成強化事業（盛岡伝統芸能常設公演事業）（観光課） 3,880千円

つなぎ温泉宿泊施設の誘客コンテンツとして、盛岡さんさ踊りの常設公演を開催して、伝統芸能の保存継承と誘客の推進を図ります。

- まつり・イベント振興事業（チャグチャグ馬コ行事）（観光課） 6,422千円

盛岡の初夏の風物詩であるチャグチャグ馬コ行進事などの開催により、馬事文化や伝統行事の保存継承とともに、地域のにぎわいの創出と誘客を推進します。

- 広域観光推進事業（盛岡・八幡平広域観光推進協議会事業）（観光課） 3,181千円

盛岡広域圏など12市町の枠組みによる首都圏等での観光プロモーションやWEB等による情報発信などにより、観光圏としての魅力の向上と滞在型・周遊型観光の促進を図ります。

- MICE（マイス）誘致推進事業（観光課） 14,950千円

盛岡市内を主会場とする一定規模以上の国際会議やコンベンションなどの開催に対して助成する制度により、開催誘致を推進します。

〔ポストコロナの交流・新展開〕

- 芸術文化活動振興事業（盛岡文士劇東京公演開催準備）【新規】 5,000千円
（文化国際課）

友好都市提携を締結している東京都文京区において盛岡文士劇を令和5年度に開催することにより、本市が誇る「文学・演劇のまち」としての魅力首都圏に向けて発信します。

- 移住・定住・交流人口対策事業（関係人口の創出・拡大等）【拡充】 22,042千円
（都市戦略室）

東京圏等の若年層向けの情報発信、オンラインイベントの開催、盛岡コミュニティの活動支援などのほか、東京圏等の関係人口が地元の企業や団体が抱える地域課題に関わる機会の創出などを通して地域との関係性を深められる取組を進めることで関係人口の創出・拡大等を図ります。

- 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会）（文化国際課） 5,600千円

盛岡の豊かな自然環境と生活に根付いた歴史と風土などの魅力を再発見し、国内外に発信することにより盛岡ファンを増やし、交流人口・関係人口の増加につなげます。

- 競技大会等開催事業（いわて盛岡シティマラソン） 39,000千円
（スポーツ推進課）

盛岡の魅力発信とスポーツによる交流人口の拡大を目的としたフルマラソン大会を開催するため、「いわて盛岡シティマラソン実行委員会」へ開催負担金を支出します。

- まつり・イベント振興事業（全国高校生短歌大会）（観光課） 4,275千円

郷土の歌人石川啄木を顕彰し、若い世代の短歌づくりを振興するため全国高校生短歌大会を開催し、文化振興による誘客の促進とともに、交流人口の拡大を推進します。

〔市民の日常に生まれるにぎわいの創出〕

- 芸術文化活動振興事業（（仮称）市民総合文化祭事業）【新規】 678千円
（文化国際課）

市民が日常的に取り組んでいる芸術文化活動における成果について、作品展示や舞台発表など、子どもから高齢者まで幅広い市民が気軽に参加できる機会を提供し、本市の芸術文化の振興を促進します。

- 芸術文化活動振興事業（芸術・伝統文化体験事業）【新規】（文化国際課） 2,200千円

盛岡市芸術文化推進計画に基づき、芸術文化に親しむ機会の拡充、芸術文化団体の育成、支援をするため、子どもや保護者の芸術・伝統文化を体験する機会の提供や、指導者養成の機会を提供します。

- 内丸地区再整備事業（内丸プラン作成業務）【新規】（都市計画課） 20,000千円

令和4年3月策定予定の「内丸地区将来ビジョン」を踏まえ、内丸地区の再整備等に関する具体的な事業手法等を立案するため、内丸プランの素案作成に向けた検討業務を実施します。

- まちなかウォークブル推進事業【新規】（まちなか未来創生室） - 千円

「もりおか交通戦略」、「中心市街地活性化つながるまちづくりプラン」等に基づき歩行者中心のまちづくりを進め、地域と連携しながら居心地がよく歩きたくなるまちなか形成を図ります。令和4年度は5年度の本格実施に向けた関係者協議等を行います。

- 商店街等指導事業（商店街等魅力強化支援事業）（経済企画課） 90千円

講師の派遣を希望する商店街等に専門知識を有する講師を派遣し、個店の経営力や魅力の強化を図ります。

- 商店街活性化支援事業（「映画の街盛岡」推進事業）（経済企画課） 1,200千円

映画文化を活用したイベント等により、映画館通りへの愛着の醸成、来街者の拡大等を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街活性化支援事業）（経済企画課） 650千円

盛岡市商店街連合会が実施する、商店街等のベンチ設置や緑化活動、集客促進の取組を支援し、商店街への誘客を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街情報発信事業）（経済企画課） 300千円

盛岡市商店街連合会が実施する、各商店街の情報発信に係る取組を支援し、商店街への誘客を図ります。

- 商店街活性化支援事業（商店街イベント事業）（経済企画課） 2,185千円

盛岡市商店街連合会が実施する、商店街のイベント実施の支援を補助し、商店街への誘客を図ります。

- 道の駅設置事業（道の駅整備推進室） 405,460千円

国道4号渋民バイパス沿い（盛岡市渋民）に道の駅を整備することで、道路利用者及び地域住民の交通安全確保や利便性向上と、地域振興や観光振興を図ります。

- お城を中心としたまちづくり事業（盛岡城跡公園芝生広場整備事業）
（公園みどり課） 906千円

お城を中心としたまちづくりを推進するため、近世城郭としての歴史的価値を高め、近代公園としての文化的景観の維持・向上を図るための整備事業を進めます。

- 盛岡バスセンター整備事業（まちなか未来創生室） 81,043千円

バスターミナル機能とにぎわい機能を持つ安全・安心な施設を整備し、中心市街地活性化及び河南地区のにぎわい創出を図ります。

- 市街地再開発事業（中ノ橋通一丁目地区）（まちなか未来創生室） 1,144,868千円

旧ななっく跡地について、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、民間の再開発の事業費の一部に対して、補助を行うことで、地区のにぎわい創出や土地の有効活用等を図ります。

- 動物公園整備事業（公園みどり課） 294,086千円

公民連携事業を導入して民間投資を誘導し、リニューアル工事を含めた動物公園の再生を行います。

6 主な事業

令和4年度一般会計当初予算における主な事業について、盛岡市総合計画に掲げる4つの基本目標及びその中に位置づけられる小施策のほか、自治体経営の取組に基づく5つの方針に沿って分類し、掲載しています。

また、公共施設の保有最適化・長寿命化計画の対象事業については、各々の事業が属する施策等とは別に、まとめて掲載しています。

※ 事業の表記にあたり、次の項目に該当する事業については、事業名の後ろに各々略号を表示しています。また、事業名の後に担当課名を掲載しています。

- ◆ 新規事業 【新規】
- ◆ 戦略プロジェクト事業 【戦略】
- ◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業 【新市】
- ◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業 【合併】
- ◆ 復興推進事業 【復興】

(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思うとともに、豊富な経験を持つ高齢者が活躍でき、また、誰もが、心身ともに健やかで充実感を持って安全に暮らすことのできるまちをつくります。

1 地域福祉の推進

- 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課） 2,992千円
- 民生委員活動事業（地域福祉課） 39,057千円
- 社会福祉法人指導監督等事業（地域福祉課） 12,182千円
- 重層的支援体制整備事業【新規】（地域福祉課） 46,683千円

2 子ども・子育て、若者への支援

- 医療費給付事業（妊産婦・乳幼児・小学生・中学生）（医療助成年金課） 956,768千円
- 青少年施策推進事業（子ども青少年課） 4,857千円
- 地域児童クラブ等運営事業（子ども青少年課） 605,392千円
（放課後児童クラブ家賃補助の拡充【新規・戦略】 1,764千円）
（小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブ整備事業【新規・戦略】 2,500千円）
- 子育て応援プラザ運営事業（子ども青少年課） 27,394千円
- 子ども未来基金事業【戦略】（子ども青少年課） 61,069千円
（子ども・子育て支援事業 15,069千円）

● 子ども・子育て情報発信事業【新規・戦略】(子ども青少年課)	770千円
● 私立児童福祉施設等運営事業(子ども青少年課)	15,015千円
● 児童手当支給事業(子ども青少年課)	3,766,062千円
● 児童扶養手当支給事業(子ども青少年課)	1,133,557千円
● 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業(子ども青少年課)	21,186千円
● 児童館管理運営事業(子ども青少年課)	512,994千円
(児童厚生員の適正配置【戦略】 25,257千円)	
(児童センター利用時間延長【新規・戦略】 299千円)	
● 児童館整備事業(子ども青少年課)	240,953千円
((仮称)向中野児童センター整備事業【戦略】 222,760千円)	
((仮称)太田児童センター整備事業【戦略】 13,552千円)	
● 子ども家庭総合支援センター事業【戦略】(子ども家庭総合支援センター)	19,251千円
● 養育支援訪問(家事援助)事業(子ども家庭総合支援センター)	1,194千円
● 地域子育て支援センター事業(子育て世代包括支援センター)	71,624千円
● つどいの広場管理運営事業(子育て世代包括支援センター)	7,530千円
● 子育て世代包括支援センター事業【戦略】(子育て世代包括支援センター)	9,727千円
● 特別保育事業(子育てあんしん課)	272,041千円
● 病児保育事業(子育てあんしん課)	88,628千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業(運営費補助事業)(子育てあんしん課)	191,248千円
(医療的ケア児保育支援事業【戦略】 7,338千円)	
● 待機児童解消強化事業(子育てあんしん課)	7,100千円
● 私立児童福祉施設等運営事業(子育てあんしん課)	4,931,417千円
● 認定こども園等運営費給付事業(子育てあんしん課)	4,873,892千円
● 保育所管理運営事業(子育てあんしん課)	1,291,673千円
● 私立児童福祉施設運営費助成事業(副食費助成)(保育サービス推進室)	66,821千円
● 私立児童福祉施設整備助成事業(保育サービス推進室)	534,020千円
● 保育士確保対策事業(保育サービス推進室)	118,258千円
(保育士奨学金返還支援補助【戦略】 10,591千円)	
(保育士宿舍借上げ支援補助【戦略】 81,684千円)	
(若手保育士等処遇改善事業補助【戦略】 7,290千円)	
(保育体制強化事業【新規・戦略】 18,000千円)	
● 子育てのための施設等利用給付事業(保育サービス推進室)	298,458千円
● 小児救急輪番制病院事業(企画総務課)	19,181千円
● 乳児家庭全戸訪問等事業(子育て世代包括支援センター)	5,575千円
● 母子保健事業(母子健康課)	249,901千円
(産後ケア事業【戦略】 1,501千円)	
● 乳幼児健康診査事業(母子健康課)	96,634千円
● 不妊に悩む方への特定治療支援事業(母子健康課)	73,449千円
(不妊専門相談センター設置【新規・戦略】 1,782千円)	

3 高齢者福祉の充実

● 老人福祉施設整備助成事業（介護保険課）	885,953千円
● 老人福祉施設開設準備経費助成事業（介護保険課）	378,580千円
● 介護従事者確保事業（介護保険課）	10,393千円
（介護職員奨学金返還支援事業【戦略】 9,415千円）	
（介護の仕事魅力発信事業【新規・戦略】 152千円）	
● 敬老バス運行事業（長寿社会課）	22,487千円
● 高齢者権利擁護等推進事業（長寿社会課）	15,268千円
● 総合相談事業（長寿社会課）	281,609千円
● 生活支援体制整備事業（長寿社会課）	22,166千円
● 老人福祉センター施設整備事業（長寿社会課）	14,432千円
（老人福祉センター等エアコン設置事業【新規】 10,489千円）	

4 健康づくり・医療の充実

● 後期高齢者医療健診事業（健康保険課）	154,166千円
● 後期高齢者医療歯科健診事業（健康保険課）	3,037千円
● 高齢者保健指導事業（健康保険課）	8,857千円
● 後期高齢者医療療養給付費負担金（健康保険課）	2,572,825千円
● 後期高齢者医療広域連合分担金（健康保険課）	117,817千円
● 成人健康診査事業（企画総務課）	482,871千円
● 第二次救急医療事業（企画総務課）	39,020千円
● 在宅当番医制事業（企画総務課）	8,412千円
● 夜間急患診療所管理運営事業（企画総務課）	81,313千円
（患者待機用ユニットハウス設置等新型コロナ対策 6,470千円）	
● がん患者等生活支援事業（健康増進課）	2,033千円
● 精神保健福祉事業（健康増進課）	4,003千円
● 医務薬務指導事業（指導予防課）	5,839千円
● 感染症予防事業（指導予防課）	544,588千円
（PCR検査業務委託等新型コロナ対策 468,095千円）	
● 予防接種事業（指導予防課）	1,268,338千円
● 食品衛生指導事業（生活衛生課）	8,708千円
● 生活衛生指導事業（生活衛生課）	832千円
● 新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,169,915千円
（新型コロナワクチン接種実施本部事務局）	
● 成人健康診査事業（健康福祉課）	9,013千円
● 患者輸送事業（健康福祉課）	11,756千円

5 障がい者福祉の充実

● 障がい者福祉施設整備助成事業（障がい福祉課）	30,417千円
● 障がい者相談支援事業（障がい福祉課） （医療的ケア児等コーディネーター設置事業【新規】 5,052千円）	44,522千円
● 介護給付等給付事業（障がい福祉課）	3,666,557千円
● 訓練等給付事業（障がい福祉課）	2,623,672千円
● 地域生活支援事業（障がい福祉課）	284,142千円

6 生活困窮者への支援

● 生活保護受給者等就労支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	26,645千円
● 自立相談支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	47,636千円
● 学習支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	22,632千円
● 住居確保給付金支給事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	15,279千円
● 生活保護事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	7,281,282千円
● 被災住宅補修支援事業【復興】（建築住宅課）	3,499千円
● 被災者住宅再建支援事業【復興】（建築住宅課）	9,500千円

7 人権尊重・男女共同参画の推進

● 男女共同参画推進事務（男女共同参画推進室） （もりおか女性センター管理運営【戦略】 63,126千円）	69,156千円
● 男女共同参画意識啓発事業（男女共同参画推進室） （女性活躍推進フォーラム等の実施【戦略】 389千円） （LGBT理解促進の研修 103千円）	492千円
● 配偶者等暴力防止事業（男女共同参画推進室）	4,321千円

8 安全・安心な暮らしの確保

● 交通指導員活動事業（くらしの安全課）	43,553千円
● 交通安全啓発事業（くらしの安全課）	2,681千円
● 交通安全教育事業（くらしの安全課）	10,524千円
● 防犯活動事業（くらしの安全課）	5,758千円
● 空き家等適正管理事業（くらしの安全課）	24,925千円
● 消費者行政推進事業（消費生活センター）	49,031千円
● 消費者行政活性化事業（消費生活センター）	3,583千円
● 急傾斜地崩壊対策事業	
■ 山岸地区（河川課）	8,450千円
■ 桜山地区（河川課）	6,300千円

● 河川等維持管理事業（河川課）	36,519千円
（緊急浚渫事業（下太田川，湯沢川，美濃戸川，三沢川，木伏川，新田川，一本松川，諸葛川（旧河道），小諸葛川 20,000千円）	
● 河川改良事業	
■ 広川（河川課）	42,200千円
■ 木伏川（河川課）	9,300千円
■ 下太田川【新規】	14,148千円
■ 南川（河川課）	420,400千円
■ 米内沢川（河川課）	18,000千円
● 空き家等対策事業（都市計画課）	1,104千円
● 河川等維持管理事業（玉山総合事務所建設課）	29,000千円
（緊急浚渫事業（濁川，大橋川）	
● 危機管理防災事業（危機管理防災課）	21,125千円
● 防災施設整備事業（危機管理防災課）	6,808千円
（災害用備蓄品の購入（アルファ化米等） 1,826千円）	
（避難場所標識の整備・更新 4,500千円）	
● 自主防災組織育成事業（消防対策室）	6,047千円
（自主防災組織への防災資器材の交付 700千円）	
● 広域消防組合事業費に対する常備消防費負担金（消防対策室）	3,181,175千円
（消防本部職員1名増員分 4,386千円）	
● 消防団管理事務（消防対策室）	195,082千円
（消防団貸与被服更新費【新規】 20,000千円）	
● 消防施設整備事業（消防対策室）	138,236千円
（消防ポンプ自動車購入（大ヶ生・黒川地区）【新規】 40,103千円）	
（小型動力ポンプ付積載車購入（小貝沢・永井地区）【新規】 26,103千円）	
（見前消防屯所建設事業【新規】 67,069千円）	
（手代森消防屯所建設事業【新規】 4,961千円）	
● 広域消防組合事業費に対する消防施設費負担金（消防対策室）	694,803千円
（中野出張所建設事業【新規】 30,544千円）	
（高規格救急車購入【新規】 7,793千円）	
（高機能消防指令センター整備事業【新規】 7千円）	

9 地域コミュニティの維持・活性化

- 地区行政事務（市民協働推進課） 81,822千円
（協働推進奨励金 80,276千円）
- 公衆街路灯関連事業（市民協働推進課） 86,841千円
（公衆街路灯LED化促進事業 39,145千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（新設・修繕） 3,434千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（柱撤去） 254千円）
（盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等 44,008千円）
- コミュニティ推進事業（市民協働推進課） 14,709千円
（コミュニティ活動費補助金 2,400千円）
（市民協働推進センター設置 5,092千円）
- コミュニティ施設管理運営事業（市民協働推進課） 194,044千円
（地区活動センターエアコン設置事業【新規】 4,800千円）
- 自治公民館整備事業（市民協働推進課） 15,729千円
- 地域協働推進事業（市民協働推進課） 12,349千円
（地域づくり事業補助金 11,700千円）
- コミュニティ施設管理運営事業（玉山総合事務所総務課） 16,610千円
（コミュニティ施設エアコン設置事業【新規】 9,200千円）

10 生活環境の保全

- 公害防止対策事業（環境企画課） 22,375千円
- し尿等収集運搬事業継続助成事業【新規】（廃棄物対策課） 30,741千円
- リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課） 44,519千円
- 旧清掃工場施設解体事業（廃棄物対策課） 205,157千円
- 総務事務（資源循環推進課） 71,475千円
（スプレー缶分別収集【新規】 1,661千円）
- 塵芥収集運搬委託事業（収集センター） 654,321千円
- 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター） 149,188千円
- リサイクルセンター施設改修事業【新規】（リサイクルセンター） 24,849千円
- クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター） 283,268千円
- 塵芥収集運搬委託事業（税務住民課） 40,955千円
- 墓園管理運営事業（企画総務課） 18,707千円
- 動物愛護事業（生活衛生課） 11,299千円

(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり

盛岡を行き交う交流人口を増やし、にぎわいを創出していくため、雄大な自然や美しい景観、城下町の歴史、芸術文化、スポーツ、温かい人情など、盛岡の魅力を守り育てるとともに、まちづくりにいかし、盛岡らしさが光る、魅力あふれるまちをつくりまします。

11 歴史・文化の継承

- 史跡盛岡城跡歴史的建造物復元整備資料調査事業（盛岡城復元調査推進室） 16,051千円
- 市史編さん事業（市史編さん室） 30,756千円
- 文化財保護事業（歴史文化課） 11,165千円
- 盛岡城跡保存整備事業（歴史文化課） 11,271千円
- 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業【新市】（歴史文化課） 75,747千円

12 芸術文化の振興

- 芸術文化活動振興事業（文化国際課） 29,801千円
（盛岡国際俳句大会共催負担金【戦略】 5,600千円）
（盛岡文士劇東京公演開催準備負担金【新規・戦略】 5,000千円）
（（仮称）市民総合文化祭事業【新規・戦略】 678千円）
（芸術・伝統文化体験事業【新規・戦略】 2,200千円）
- 文化会館管理運営事業（文化国際課） 701,796千円
（文化会館通信環境整備事業【新規】 10,614千円）
- 文化会館活動事業（文化国際課） 100,913千円

13 スポーツの推進

- スポーツ活動機会提供事業（スポーツ推進課） 1,121千円
- 体育団体育成事業（スポーツ推進課） 34,684千円
- 競技大会等開催事業（スポーツ推進課） 42,994千円
（いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金【戦略】 39,000千円）
- 地域おこし協力隊活用事業【新規】（スポーツ推進課） 3,995千円
- 体育施設管理運営事業（スポーツ推進課） 428,419千円
- 体育施設修繕事業（スポーツ推進課） 5,167千円
- 都南東部体育館整備事業【合併】（スポーツ推進課） 12,288千円
- スポーツ活動機会提供事業（スポーツツーリズム推進室） 509千円
- 競技大会等開催事業（スポーツツーリズム推進室） 2,345千円
（日本スポーツマスターズ2022岩手大会【新規・戦略】 2,345千円）
- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 4,748千円
（スポーツツーリズム推進室）

- 地域おこし協力隊活用事業【戦略】(スポーツツーリズム推進室) 3,995千円
- スポーツツーリズム施設整備事業【新規】(スポーツツーリズム推進室) 2,357千円
- スポーツ大会・合宿誘致事業【新規・戦略】
(スポーツツーリズム推進室) 1,208千円
- 盛岡南公園野球場整備事業【戦略・合併】(盛岡南公園野球場整備室) 3,527,174千円

14 「盛岡ブランド」の展開

- 盛岡ブランド確立事業(都市戦略室) 11,576千円
- 地域おこし協力隊活用事業(都市戦略室) 9,600千円
- 地域活性化起業人活用事業【新規】 7,063千円
- 移住・定住・交流人口対策事業【戦略】(都市戦略室) 49,508千円
(高等学校等連携事業【新規】 3,300千円)
- 盛岡地区かわまちづくり事業(公園みどり課) 3,800千円
(舟運実行委員会関連【戦略】 1,000千円)

15 良好な景観の形成

- 都市景観形成指導事業(景観政策課) 1,480千円
- 屋外広告物事務(景観政策課) 6,040千円
- 景観計画推進事業(景観政策課) 20,381千円

16 計画的な土地利用の推進

- 都市計画調査事務(都市計画課) 3,373千円
(盛岡市地域再生協議会関連【新規】 121千円)
- 地域おこし協力隊活用事業【新規】(都市計画課) 8,804千円
- 都市計画マスタープラン策定事務(都市計画課) 3,939千円
- 都市計画区域区分変更事業(都市計画課) 61,566千円
(盛岡広域都市計画土地利用現況調査事業 55,959千円)
(都市空間情報デジタル構築業務【新規】 5,607千円)
- 内丸地区再整備事業【新規・戦略】(都市計画課) 20,000千円
(内丸プラン素案作成業務)

(3) 人を育み未来につなぐまちづくり

長い歴史とともに築いてきた文化や環境などを次世代に引き継ぐため、未来の盛岡を支え、創り、つなぐことのできる人を育むまちをつくります。

また、環境への意識が高まる中、豊かな自然環境と快適な都市機能との調和が続く、持続可能なまちをつくります。

17 子どもの教育の充実

- 小学校に係る事業
 - 学校管理事務（教育委員会総務課） 1,314,823千円
 - 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課） 44,854千円
 - 学校給食運営事業（学務教職員課） 50,987千円
 - 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課） 107,770千円
 - 学校配分事務（学校教育課） 99,414千円
 - 教育振興事業（学校教育課） 5,081千円
 - 義務教育教材器具購入事業（学校教育課） 59,588千円
（大型提示装置（電子黒板等）賃貸借 32,663千円）
 - コンピュータ教育施設整備事業（学校情報室） 171,785千円
（生徒・教師用タブレット賃貸借 91,647千円）
- 中学校に係る事業
 - 学校管理事務（教育委員会総務課） 378,589千円
 - 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課） 27,017千円
 - 学校給食運営事業（学務教職員課） 86,103千円
 - 教育振興事業（就学援助事業）（学務教職員課） 99,915千円
 - 学校配分事務（学校教育課） 71,867千円
 - 教育振興事業（学校教育課） 2,612千円
 - 義務教育教材器具購入事業（学校教育課） 48,807千円
（大型提示装置（電子黒板等）賃貸借 33,187千円）
 - コンピュータ教育施設整備事業（学校情報室） 69,458千円
（生徒・教師用タブレット賃貸借 46,857千円）
- 総務事務（市立高校） 148,234円
（GIGAスクール構想推進事業【新規】 5,036千円）
（ボイラー修繕【新規】 17,494千円）
- 総務事務（学務教職員課） 167,271千円
（小中学校への産業医の配置【新規】 3,960千円）
- 教職員の働き方改革推進事業（学務教職員課） 2,168千円
- 特別支援教育事業（学校教育課） 6,755千円
（医療的ケア学校看護師【戦略】 4,886千円）
- 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課） 43,487千円

- 生徒指導強化推進事業（学校教育課） 64,956千円
 （生徒指導強化推進事業 759千円）
 （地域ぐるみの学校安全推進事業 2,013千円）
 （不登校生徒等対策事業 11,575千円）
 （スクールサポート事業 50,609千円）
- 先人教育推進事業（学校教育課） 457千円
- 復興教育支援事業（学校教育課） 1,260千円
- 学校図書館活用推進事業（学校教育課） 10,009千円
- 学校情報化推進事業（学校情報室） 288,760千円
- 教育研修事業（教育研究所） 9,375千円
- （仮称）盛岡学校給食センター建設事業（学務教職員課） 2,063,886千円

18 生涯学習の推進

- 社会教育促進事業（生涯学習課） 4,376千円
- 子ども科学館管理運営事業（生涯学習課） 164,166千円
- 公民館通信環境整備事業【新規】 13,812千円
 （生涯学習課，中央公民館，上田公民館，西部公民館
 ／公民館管理運営事業）

19 社会を担う人材の育成・支援

- 若者の就業支援事業（経済企画課） 20,499千円
 （高校生等地元就職フォローアップ事業，高校生インターンシップ事業・
 スキルアップ支援事業【戦略】 2,308千円）
 （ジョブカフェいわて運營業務委託【戦略】 5,004千円）
 （若者サポートステーション運營業務委託 4,620千円）
 （新社会人就職定着支援事業【戦略】 1,975千円）
 （ふるさとワーキングホリデー事業【戦略】 6,592千円）

20 地球環境の保全と自然との共生

● 自然環境等保全事業（環境企画課）	2,451千円
● 地球環境啓発事業（環境企画課）	5,742千円
● 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課） （太陽光発電システム等設置費補助金 7,082千円）	21,637千円
● 生出地域エコタウン事業【新市】（環境企画課）	403千円
● 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業（ごみ処理広域化推進室）	26,754千円
● 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課）	6,062千円
● ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課）	7,470千円
● 事業系ごみ減量等推進事業（資源循環推進課）	5,108千円
● きれいなまち推進事業（資源循環推進課）	30,556千円
● 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター）	57,010千円

(4) 人が集い活力を生むまちづくり

人口減少、少子高齢社会の進行とともに、地方の衰退が懸念されている中であっても、活力を生み出し、拠点都市としての役割を十分に果たしていくため、産業の振興や中心市街地の活性化を図るとともに、高次の都市機能の集積を推進し、求心力のあるまちをつくります。

また、国際化が進展する中で、世界に通用する優れた人材を育むとともに、多文化共生のまちづくりを進め、世界に開かれた、活力を生むまちをつくります。

21 農林業の振興

- 農業振興地域整備計画管理事業（農政課） 7,585千円
- 新規就農支援事業【戦略】（農政課） 19,120千円
（親元就農給付金 4,800千円）
- スマート農業導入促進事業【戦略】（農政課） 6,300千円
- 経営継承・発展支援事業【新規】（農政課） 2,000千円
- 水田農業構造改革事業（農政課・産業振興課） 23,211千円
- いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（農政課） 4,730千円
- 農業生産対策事業（農政課） 1,015千円
- 盛岡りんご担い手バックアップ事業（農政課） 1,361千円
（りんご剪定作業担い手育成事業【戦略】 1,200千円）
- 農業改良普及事業（農政課） 1,787千円
（盛岡市農業振興連絡協議会負担金（輸出支援事業分） 1,000千円）
- 有害鳥獣対策事業（農政課） 9,940千円
（電気柵設置事業費補助金 3,000千円）
- 中山間地域等直接支払事業（農政課・産業振興課） 61,816千円
- 地域おこし協力隊活用事業（農政課） 16,275千円
- 集落支援員活用事業【新規】（農政課） 3,941千円
- 畜産振興事業（農政課） 11,616千円
（もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業費補助金 3,600千円）
（もりおか短角牛肥育応援事業費補助金 1,090千円）
- 農業基盤整備事業（農政課） 82,111千円
（排水対策特別事業：船田堰地区【新市】 5,268千円）
（農道整備事業：巻堀2期地区負担金【新市】 31,274千円）
（農村災害対策整備事業：岩手山麓地区負担金 14,302千円）
（国営造成施設管理体制整備促進事業 232千円）
（水利施設管理強化事業 1,658千円）
（ほ場整備事業：武道地区負担金【新市】 1,600千円）
（かんがい排水事業：松川大堰地区負担金【新市】 12,750千円）
（基幹水利施設ストックマネジメント事業：太田第一地区 6,250千円）
- 環境保全型農業直接支払交付金事業（農政課） 8,425千円

● 多面的機能支払交付金事業（農政課・産業振興課）	232,365千円
● 牧野管理運営事業（農政課）	10,261千円
● 盛岡の食材プロモーション事業【戦略】（食と農の連携推進室）	3,451千円
● 食と農のバリューアップ推進事業（食と農の連携推進室）	26,357千円
（6次産業化等スタートアップ支援事業【戦略】 6,679千円）	
● 国土調査事業（補助）（林政課）	40,000千円
（地籍調査測量業務委託料 35,677千円）	
● 農林業振興基金積立（森林環境譲与税）（林政課／総務事務）	101,934千円
● 林道管理事業（林政課）	30,759千円
● 森林適正管理推進事業（林政課）	12,481千円
（緊急除伐等支援事業 4,620千円）	
● 林業労働対策事業（林政課）	4,587千円
（森のしごと見学会【戦略】 1,129千円）	
● 都南つどいの森管理事業（林政課）	47,082千円
（園路舗装工事 9,078千円）	
● マツクイムシ被害防止対策事業（林政課）	13,615千円
● 市産材利用拡大推進事業（林政課）	7,786千円
（公共施設等木造・木質化推進事業 7,300千円）	
● 市産材利用住宅支援事業（林政課）	1,950千円
● 市産材利用店舗等支援事業（林政課）	1,720千円
● 森林経営管理事業（林政課）	15,069千円
● 地域おこし協力隊活用事業【新規】（林政課）	3,998千円
● 市有林造成事業（補助）（林政課）	20,752千円
● 市有林造成事業（単独）（林政課）	33,344千円
● 新規就農支援事業【戦略】（産業振興課）	3,065千円
● 地域おこし協力隊活用事業（産業振興課）	19,180千円
● 文京区学生と創るアグリイノベーション事業（産業振興課）	7,301千円
● 畜産振興事業（産業振興課）	2,553千円
● 総合交流ターミナル管理運営事業（産業振興課）	36,127千円
（産直施設整備事業【新規・新市】 990千円）	
● 牧野管理運営事業（産業振興課）	27,484千円
（草地更新事業委託料 5,819千円）	

22 商業・サービス業の振興

● 商業振興事務（経済企画課）	543千円
（中小企業人材育成支援事業【戦略】 300千円）	
● 商店街等指導事業（経済企画課）	222千円
（商店街等魅力強化支援事業【戦略】 90千円）	

- 商店街活性化支援事業（経済企画課） 7,162千円
 （「映画の街盛岡」推進事業【戦略】 1,200千円）
 （商店街活性化支援事業【戦略】 650千円）
 （商店街情報発信事業【戦略】 300千円）
 （商店街イベント事業【戦略】 2,185千円）
- 商工団体育成事業（経済企画課） 39,560千円
- 盛岡三大麺普及事業（経済企画課） 195千円
- 地域おこし協力隊活用事業【新規】（経済企画課） 4,800千円
- （仮称）盛岡南地区新産業等用地整備推進事業【新規・戦略】
 （新産業拠点形成推進事務局） 10,000千円

23 工業の振興

- 工業振興事業（ものづくり推進課） 6,895千円
 （企業サポート専門員【戦略】 3,384千円）
- 盛岡テクノミュージアム設置事業【戦略】（ものづくり推進課） 425千円
- ものづくり人材育成事業（ものづくり推進課） 137千円
- 工場新設拡充等事業【戦略】（ものづくり推進課） 59,843千円
- 盛岡広域企業誘致推進事業【戦略】（ものづくり推進課） 814千円
- 盛岡手づくり村振興事業（ものづくり推進課） 50,625千円
- 産業支援事業【戦略】（ものづくり推進課） 1,199千円
- 産業支援センター管理運営事業【戦略】（ものづくり推進課） 16,573千円
- 産学官連携研究センター管理運営事業【戦略】（ものづくり推進課） 18,393千円
- 新事業創出支援センター管理運営事業【戦略】（ものづくり推進課） 7,932千円
- 起業家支援事業【戦略】（ものづくり推進課） 160千円
- 成長分野拠点形成支援事業【戦略】（ものづくり推進課） 8,300千円
- 金融対策事業（ものづくり推進課） 621,069千円
 （新型コロナウイルス感染症経済対策保証料・利子補給金 417,026千円）
- 地場・伝統産業振興事業（ものづくり推進課） 11,118千円
 （盛岡市の物産と観光展開催事業 3,475千円）
 （盛岡デー開催事業 3,922千円）
- ものづくり産業魅力向上事業（ものづくり推進課） 1,265千円
- 盛岡AI・IoTプラットフォーム事業【戦略】（ものづくり推進課） 16,900千円
- スマートシティ関連事業【新規・戦略】（ものづくり推進課） 6,800千円

24 観光の振興

- 観光客誘致宣伝事業（観光課） 17,007千円
 （東北六市連携事業【戦略】 5,000千円）
 （街なかさんさ発信事業【新規・戦略】 1,810千円）

- 大型観光キャンペーン事業（観光課） 7,942千円
 （岩手もりおか復興フェスタ実行委員会負担金 1,000千円）
 （東北絆まつり派遣事業負担金 4,000千円）
- 観光団体育成強化事業（観光課） 51,809千円
 （つなぎ温泉観光協会事業費補助金（盛岡伝統芸能常設公演事業分）
 【戦略】 3,880千円）
- まつり・イベント振興事業（観光課） 52,471千円
 （盛岡さんさ踊り実行委員会負担金【戦略】 18,075千円）
 （全国高校生短歌大会負担金【戦略】 4,275千円）
 （チャグチャグ馬コ行事負担金【戦略】 6,422千円）
 （盛岡秋まつり山車制作費等補助金【戦略】 7,441千円）
- 広域観光推進事業（観光課） 10,369千円
 （盛岡・八幡平広域観光推進協議会事業負担金【戦略】 3,181千円）
- M I C E（マイス）誘致推進事業【戦略】（観光課） 14,950千円
- 盛岡芸妓育成事業（観光課） 3,000千円
- 道の駅設置事業【戦略・新市】（道の駅整備推進室） 405,460千円
- まつり・イベント振興事業（産業振興課） 5,380千円

25 雇用の創出

- 勤労者対策事業（経済企画課） 79,156千円
- 雇用対策推進事業（経済企画課） 2,603千円
 （魅力ある職場づくり推進事業【戦略】 1,096千円）
 （新卒・若者就業支援事業【戦略】 1,377千円）

26 都市基盤施設の維持・強化

- 飲用井戸等整備補助事業【新市】（環境企画課） 9,718千円
- 飲用水確保対策事業（環境企画課） 8,329千円
- 飲料水供給施設管理運営事業（環境企画課） 5,120千円
- 浄化槽設置整備補助事業（給排水課） 23,613千円
- 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課） 657,694千円
- 道路除排雪事業（道路管理課） 611,213千円
- 市道舗装二次改築事業（道路管理課） 139,431千円
- 除雪機械整備事業（道路管理課） 40,949千円
- 道路新設改良事業
 - 一の渡岩洞湖線【新市】（道路建設課） 40,000千円
 - 二子沢線【新市】（道路建設課） 75,000千円
 - 津志田白沢線（Ⅱ工区）ほか1路線（道路建設課） 25,800千円

■ 生活環境整備事業	
◆ 都南中央第二地区【合併】(盛岡南整備課)	87,450千円
◆ 都南中央第三地区【合併】(盛岡南整備課)	24,625千円
◆ 道明地区(盛岡南整備課)	720,880千円
◆ 下太田地区(市街地整備課)	69,711千円
● 広域圏道路新設整備事業(道路建設課)	
■ 津志田白沢線	64,600千円
■ 新庄1号線	52,000千円
■ 岩山2号線	119,000千円
■ 上鹿妻6号線(第二工区)	20,000千円
■ 繫26号線(第二工区)	15,000千円
■ その他交通安全施設	58,800千円
● 橋りょう維持補修事業(道路管理課)	362,901千円
● 交通安全施設等整備事業(道路建設課)	
■ 東中野門線	116,350千円
■ 東中野14号線	12,500千円
■ 谷地頭線外1路線	226,055千円
■ 下田生出線(下田工区)【新市】	158,407千円
■ 三本柳線【合併】	97,235千円
■ 好摩永井線【新市】	33,150千円
■ 西部線外	82,550千円
■ 渋民好摩線【新市】	34,600千円
■ 柴沢下田線【新市】	22,000千円
■ 本町通一丁目名乗沢2号線(山岸二丁目)第二工区	46,000千円
■ 永井街道線	103,217千円
■ 西青山一丁目上厨川2号線(第二工区)	86,650千円
■ 下太田上太田5号線(第二工区)	22,000千円
■ 岩手飯岡駅東西線自由通路【新市】	285,252千円
● 交通安全・無電柱化等補助事業(道路建設課)	
■ 岩手公園開運橋線(菜園工区)	62,000千円
■ 南大通二丁目南大橋線外	81,000千円
● 土地区画整理事業	
■ 道明地区(盛岡南整備課)	679,072千円
■ 都南中央第三地区【合併】(盛岡南整備課)	395,621千円
■ 太田地区(市街地整備課)	1,409,059千円
● 公園等維持管理総務事務(公園みどり課)	47,637千円
(仮称)高松公園環境保全評価会議関連【新規】	116千円)
● 街路樹等維持管理事業(公園みどり課)	170,969千円
● 動物公園総務事務(公園みどり課)	295,249千円
(動物公園整備事業【戦略】	294,086千円)

● 花と緑のまちづくり事業（公園みどり課）	16,688千円
● 都市公園整備事業（公園みどり課） （太田7・10号街区，中央公園）	102,841千円
● 都市構造再編集中支援事業【新規・合併】（公園みどり課） （都南中央第三地区1号街区公園）	14,836千円
● お城を中心としたまちづくり事業（公園みどり課） （芝生広場整備関連【戦略】906千円）	255,577千円
● 市街地再開発等調査事業（まちなか未来創生室） （リノベーションまちづくり勉強会【新規】1,000千円）	1,411千円
● 盛岡バスセンター整備事業【戦略】（まちなか未来創生室）	81,043千円
● 中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業【戦略】（まちなか未来創生室）	1,144,868千円
● 既存建築物耐震診断・改修促進事業（建築指導課） （木造住宅耐震診断支援 283千円） （木造住宅耐震改修支援 1,000千円） （ブロック塀安全対策補助金 2,000千円）	3,317千円
● 住宅・建築物アスベスト改修事業（建築指導課）	2,551千円
● マンション管理適正化・再生推進事業【新規】（建築指導課）	2,500千円
● 道路橋りょう維持管理事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 百目木永井沢線	10,000千円
■ 前田岩洞湖線	20,000千円
■ 山屋馬場線	8,500千円
■ 好摩駅西地区【新市】	9,400千円
● 道路除排雪事業（玉山総合事務所建設課）	42,749千円
● 市道舗装新設改良事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 啄木団地線	30,000千円
■ 山谷川目線	12,500千円
● 側溝整備事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 大の平線	10,000千円
■ 好摩駅西地区整備事業【新市】	27,000千円
■ 渋民駅北地区整備事業【新市】	20,600千円
● 交通安全施設等整備事業（玉山総合事務所建設課）	
■ 日戸柴沢線	10,000千円

27 交通環境の構築

● 街路事業（道路建設課）	
■ 盛岡駅南大通線（大沢川原Ⅱ工区）【新規】	10,000千円
■ 愛宕町三ツ割線（山岸四丁目）	43,200千円
■ 県営街路事業負担金	23,517千円

- 交通政策推進事務（交通政策課） 769千円
（地域内交通導入モデル事業（アドバイザー派遣） 29千円）
- バス関連事務（交通政策課） 125,367千円
（盛岡バスセンター関連施設整備事業【新規】 37,035千円）
（「まちなか・おでかけパス」事業 52,500千円）
- 公共交通利用促進対策事業（交通政策課） 332,055千円
（JR田沢湖線前潟駅整備事業 313,155千円）
（バス停上屋設置事業（白百合学園入口，附属中学校前）【新規】
3,000千円）
（仙北町駅バリアフリー化設備整備補助金【新規】 15,000千円）
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 2,100千円
（IGRいわて銀河鉄道通学定期乗車券購入費補助金 2,100千円）

28 国際化の推進

- 国際リニアコライダー誘致推進事業（国際リニアコライダー推進事務局） 1,320千円
- 姉妹都市等国際交流事業【戦略】（文化国際課） 47,345千円
（盛岡市・ビクトリア市姉妹都市交流事業 9,686千円）
（盛岡市・花蓮市友好都市交流事業 5,089千円）

29 都市間交流の促進

- 友好都市等交流事業（文化国際課） 12,196千円
（うるま市友好都市提携10周年記念事業）【新規・戦略】

(5) 自治体経営の取組

総合計画の将来像の実現のため、成果向上に向けた多様な主体との連携の強化や低コストで高品質の市民サービスを提供するという、自治体経営の考え方を基本としたまちづくりを進めます。

方針1 市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課） 80,797千円

方針2 経営資源配分の最適化

- 庁舎管理事務（管財課） 312,962千円
- ICT活用推進事業（情報企画課） 25,429千円
 - （手続きオンライン化に係る連携環境構築【新規】 10,173千円）
 - （業務システム標準化支援サービス利用料【新規】 3,960千円）
 - （リモート窓口実現に係る調査研究負担金【新規】 4,000千円）
- グループウェア構築整備事業（情報企画課） 286,701千円
 - （セキュリティ外部監査委託料【新規】 7,477千円）
 - （セキュリティ監視システム利用料【新規】 7,399千円）
- 電子入札システム運用事業（契約検査課） 4,418千円
- 競争入札参加資格審査事務（契約検査課） 4,889千円
- アセットマネジメント推進事務（資産経営課） 606千円
- 証明書コンビニ交付サービス事務（市民登録課） 16,433千円
- マイナンバー制度導入事務（市民登録課） 100,891千円

方針3 健全な財政運営の実現

- 市有土地活用事務（管財課） 6,042千円
- 統一的な基準による地方公会計運用事務（財政課） 6,588千円
- 賦課事務（市民税課・資産税課） 142,787千円
- 収納率向上対策事業（納税課） 50,833千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（都市戦略室） 273,446千円

方針4 信頼される市政の確立

- 包括外部監査事業（総務課） 9,452千円
- 職員採用事務（職員課） 1,967千円
- 職員研修事務（職員課） 5,935千円
- 派遣研修事務（職員課） 5,279千円

方針5 自律した経営の推進

- 大学等との連携によるシンクタンク事業（企画調整課） 1,175千円

(6) 公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等

盛岡市では、平成27年度に策定した「公共施設保有最適化・長寿命化計画」に基づいて、施設の長寿命化等の事業に取り組んでいます。

令和4年度においては55施設、合計77億7,632万9千円の予算により大規模改修等の事業実施を予定しています（総合計画や辺地総合計画等、他の計画に位置付けられている事業も含まれます。なお、合築施設等があるため25事業となります）。

① 加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業

- 4年度実施内容：加賀野地区活動センターの建替工事
- 予算額：486,382千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
加賀野地区活動センター	市民協働推進課	加賀野地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 (3課共通事業名)	486,382千円
加賀野老人福祉センター	長寿社会課		—
加賀野児童センター	子ども青少年課		—

※事務費を除いたため、加賀野老人福祉センター及び児童センターの予算額は「—」で表示しております。

② 太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業

- 4年度実施内容：施設の大規模改修工事
- 予算額：502,524千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
太田地区活動センター	市民協働推進課	太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業 (3課共通事業名)	356,792千円
太田支所	市民登録課		20,101千円
太田老人福祉センター	長寿社会課		125,631千円

③ みたけ地区活動センター大規模改修事業（市民協働推進課）

- 4年度実施内容：大規模改修に係る実施設計
- 予算額：10,681千円（みたけ地区活動センター大規模改修事業）

④ 就業改善センター解体事業（産業振興課）

- 4年度実施内容：就業改善センターの解体設計
- 予算額：2,915千円（就業改善センター解体事業）

⑤ 巻堀出張所・好摩地区公民館建替事業

- 4年度実施内容：新築工事
- 予算額：211,562千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
巻堀出張所	税務住民課	巻堀出張所・好摩地区公民館建替事業 (2課共通事業名)	43,731千円
好摩地区公民館	生涯学習課		167,831千円

⑥ 盛岡南公園球技場長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事（建築・電気・機械設備）
- 予算額：183,491千円（南公園球技場長寿命化修繕事業）

⑦ 盛岡体育館長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）

- 4年度実施内容：長寿命化工事に係る実施設計，地下駐車場泡消火設備修繕
- 予算額：37,546千円（盛岡体育館長寿命化修繕事業）

⑧ しらたき工房民営化移行事業（障がい福祉課）

- 4年度実施内容：給湯用ボイラー，屋根防水，エアコン設置など
- 予算額：32,129千円（しらたき工房民営化移行事業）

⑨ 北松園児童センター・北松園老人福祉センター長寿命化修繕事業

- 4年度実施内容：アスベスト調査
- 予算額：527千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
北松園老人福祉センター	長寿社会課	北松園老人福祉センター長寿命化修繕事業	180千円
北松園児童センター	子ども青少年課	北松園児童センター長寿命化修繕事業	347千円

⑩ 東見前保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）

- 4年度実施内容：園舎解体工事
- 予算額：25,839千円（東見前保育園園舎解体事業）

⑪ きたくり保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）

- 4年度実施内容：園舎解体設計ほか
- 予算額：6,277千円（きたくり保育園園舎解体事業）

⑫ 手代森保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）

- 4年度実施内容：園舎解体設計
- 予算額：3,113千円（手代森保育園園舎解体事業）

⑬ 飯岡農業構造改善センター外3施設・都南老人福祉センター複合化事業

- 4年度実施内容：長寿命化及び複合化に係る実施設計，地質調査
- 予算額：12,452千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
飯岡農業構造改善センター	農政課	飯岡農業構造改善センター長寿命化修繕事業	2,167千円
飯岡地区公民館	飯岡地区公民館	飯岡地区公民館長寿命化修繕事業	485千円
飯岡出張所	都南総合支所	飯岡出張所長寿命化修繕事業	248千円
飯岡地区保健センター	企画総務課	飯岡地区保健センター長寿命化修繕事業	395千円
都南老人福祉センター	長寿社会課	飯岡農業構造改善センター外3施設・老人福祉センター複合化事業	9,157千円

⑭ 大葛地区振興センター大規模改修事業（農政課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事，アスベスト調査
- 予算額：12,331千円（大葛地区振興センター大規模改修事業）

⑮ 岩洞活性化センター長寿命化修繕事業（産業振興課）

- 4年度実施内容：ろ過装置修繕ほか
- 予算額：23,063千円（岩洞活性化センター長寿命化修繕事業）

⑯ 仁王小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：453,974千円（仁王小学校校舎長寿命化改修事業）

⑰ 青山小学校屋内運動場長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計
- 予算額：10,340千円（青山小学校屋内運動場長寿命化改修事業）

⑱ 見前小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：365,916千円（見前小学校校舎長寿命化改修事業）

⑲ 北陵中学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：480,218千円（北陵中学校校舎長寿命化改修事業）

⑳ 校舎安全対策改修事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：安全対策改修（緑が丘小，月が丘小，下小路中，松園中）
設計業務（山岸小，松園小，中野小，本宮小，大宮中）
- 予算額：460,240千円（合計）

■ 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（緑が丘，月が丘，山岸，松園，中野，本宮）	校舎安全対策改修事業	322,006千円
中学校（下小路，松園，大宮）		138,234千円

⑳ トイレ環境整備事業（教育委員会総務課）

- 4年度実施内容：トイレ環境整備（大新小，中野小，本宮小，松園小，月が丘小，山岸小）
設計業務（仙北小，津志田小，仁王小，下橋中）

- 予算額：109,444千円（合計）

■ 対象施設及び当該予算額

施設名	予算事業名	予算額
小学校（大新，中野，本宮，松園，月が丘，山岸，仙北，津志田，仁王）	トイレ環境整備事業	107,739千円
中学校（下橋）		1,705千円

㉑ 図書館大規模改修事業（図書館）

- 4年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：145,546千円（図書館大規模改修事業）

㉒ 市営住宅改修事業（建築住宅課）

- 4年度実施内容：各種改修工事に係る実施設計及び改修工事の実施など
- 予算額：605,240千円（合計／公営住宅ストック総合改善事業，公営住宅建設事業）
- 施設名，実施内容及び当該予算額

アパート名	建物名	実施内容	予算額
青山三丁目アパート	15号館	残留物処理業務	460千円
北厨川アパート	9・10号館	給水管改修（交換）工事	436,800千円
	3・9・10・13・14号館	浴室改善工事	
前九年アパート	3号館	浴室改善工事	58,560千円
仙北西アパート	6・7号館	外壁・屋根改修実施設計	109,420千円
	4・5号館	外壁・屋根改修工事	

㉓ 盛岡南公園野球場整備事業（盛岡南公園野球場整備室）

- 4年度実施内容：建設工事に係る委託料
- 予算額：3,521,493千円（盛岡南公園野球場整備事業）

㉔ 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業（歴史文化課）

- 4年度実施内容：建築及び展示実施設計，旧石川啄木記念館解体工事等
- 予算額：73,086千円（玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業）



もりおか
暮らし物語

MORIOKA BRAND

〒020-8530

岩手県盛岡市内丸12番2号

盛岡市財政部財政課

019-626-7515